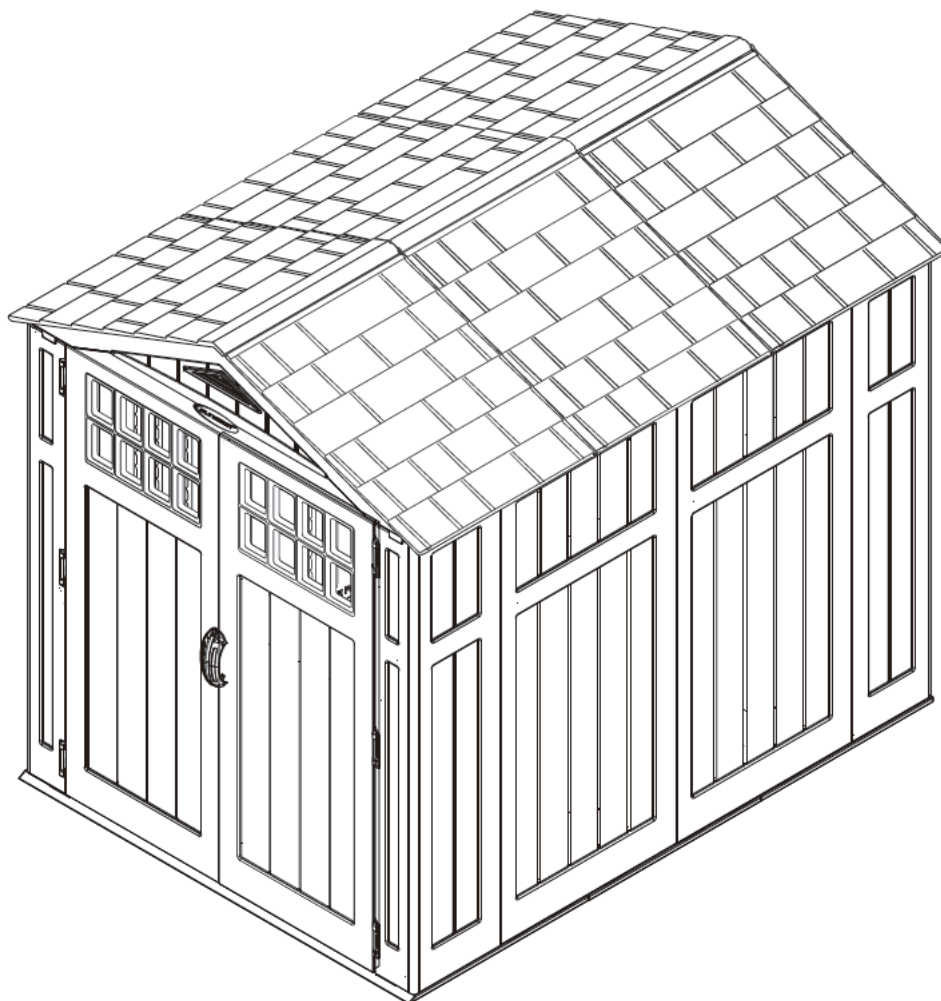




BMS6800
ホームデザイン物置 Sierra™ (シエラ)【大】
取扱説明書



- ※組立前に必ず本説明書をお読みください。
- ※組立前に必ずパーツを確認してください。

サイズ(外寸): 横203×奥行250×高さ224 (cm)
サイズ(内寸): 横177×奥行238×高さ218 (cm)

設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**
設置場所基礎の情報は10ページを参照してください。
- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**
間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因となる場合があります。
- **説明書の指示に従ってください。**
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- **組立前にパーツを確認してください。**
組立前に4-8ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。組立前に基礎工事を完了させてください。
- **組立は十分な人数を確保してください。**



説明書文中に左アイコンがある場合は2人以上で作業してください。



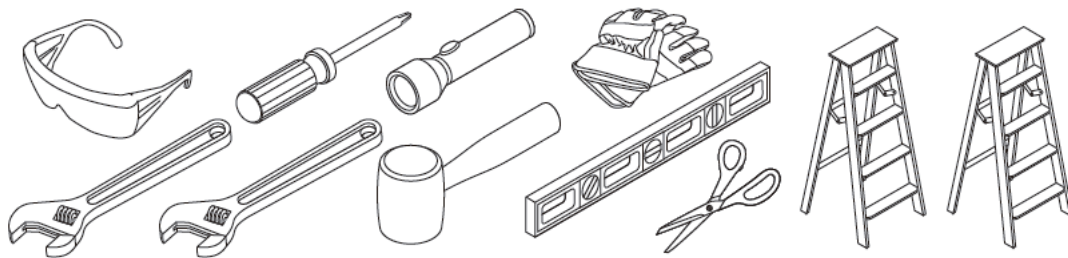
注意

- しっかりとした基礎の上に設置してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が利用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。(グローブ着用)

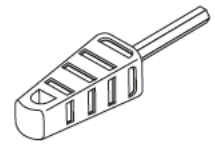
物置内の安全とメンテナンス

- ・可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- ・電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- ・重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- ・屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- ・20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- ・物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

組立に必要な工具



キットに含まれます。



イージーボルト専用
イージードライバー

組立時の注意

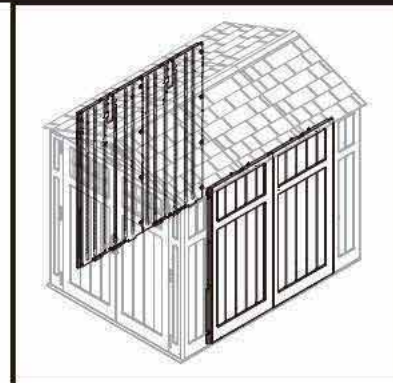
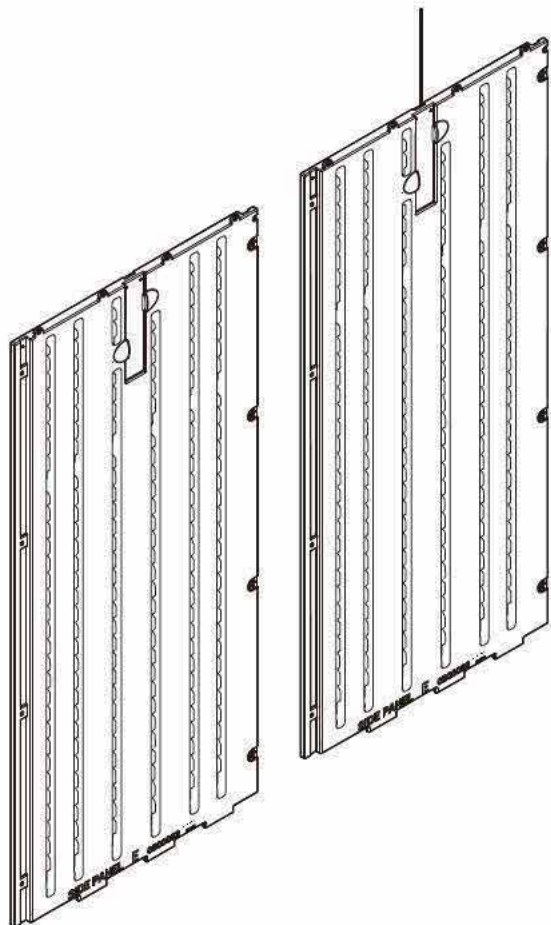
- ・組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- ・組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- ・風の強い日に組立しないでください。危険です。
- ・気温が32度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・組立には十分な時間を確保してください。
- ・パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- ・グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- ・内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- ・細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- ・プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- ・火気の近くに設営しないでください。
- ・強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- ・改造はしないでください。
- ・組立後も取扱い説明書を保管してください。

注意: 組立設営時に発生した事故、破損についての損害補償はしません。安全に配慮して設置組立をしてください。

パーツリスト- BMS6800 壁

E

0B00082 - サイドパネル
x4



パーツリスト- BMS6800 フロア & 壁

H
0B00072 - 右バックコーナー

F
0B00071 - 左バックコーナー

G
0B00087 - バックパネル

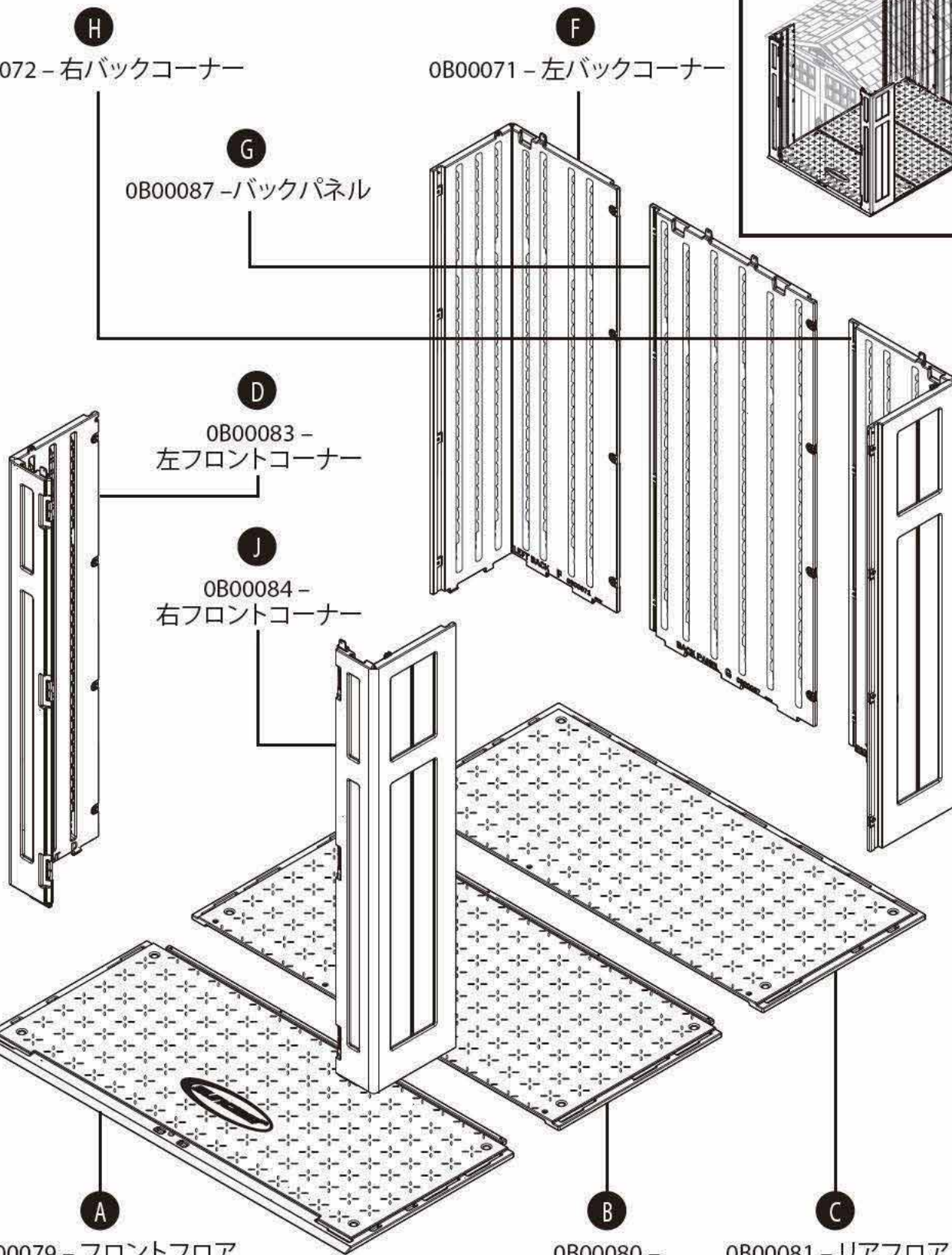
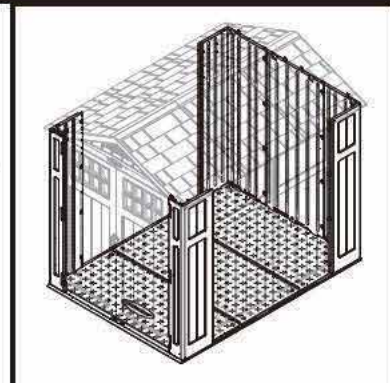
D
0B00083 - 左フロントコーナー

J
0B00084 - 右フロントコーナー

A
0B00079 - フロントフロア

B
0B00080 - ミッドフロア

C
0B00081 - リアフロア

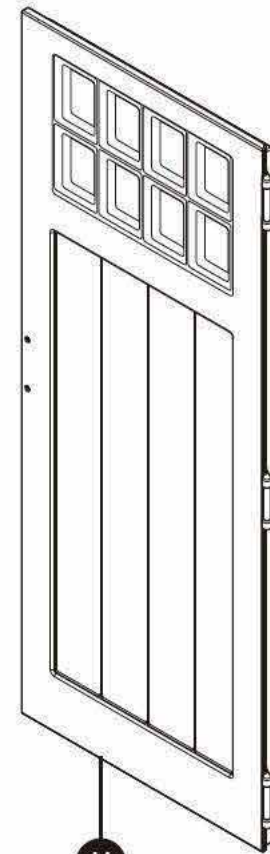
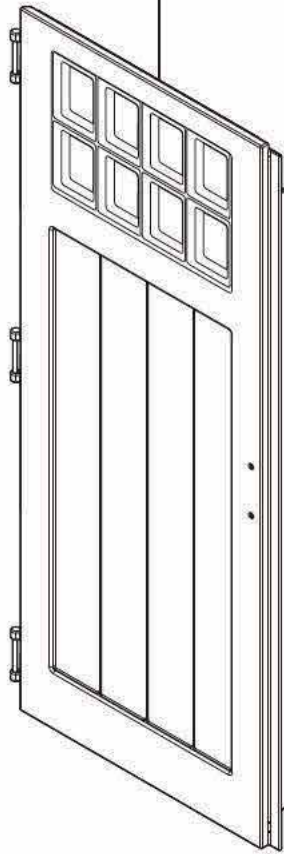


パーツリスト - BMS6800 ドア

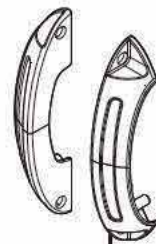
N
0B00077 -
左ドア

T
0510533 -
窓ガasket
x2

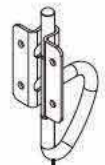
S
0510566A -ドア窓
x2



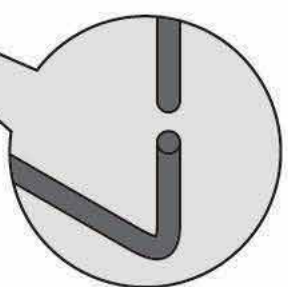
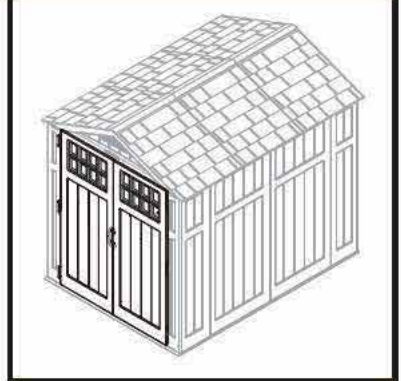
M
0B00078 - 右ドア



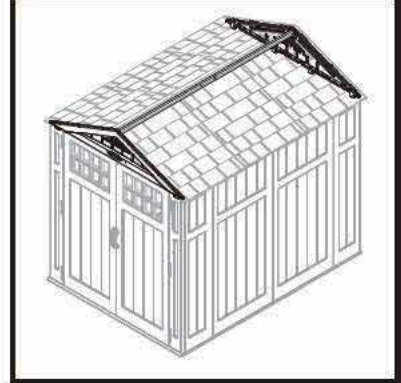
U
0102102C1 -
ドアハンドル
x2



V
0280384 -
Dリングボルト
x2



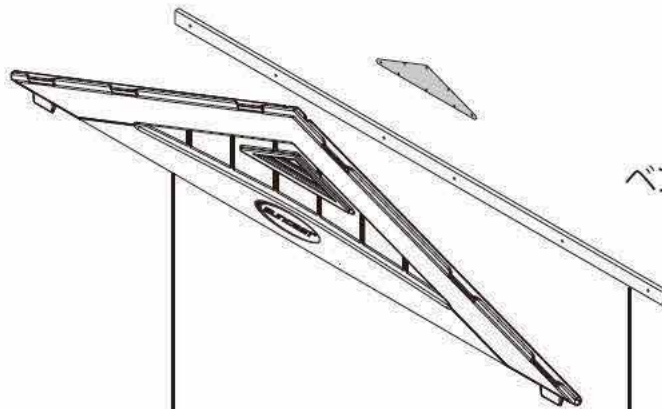
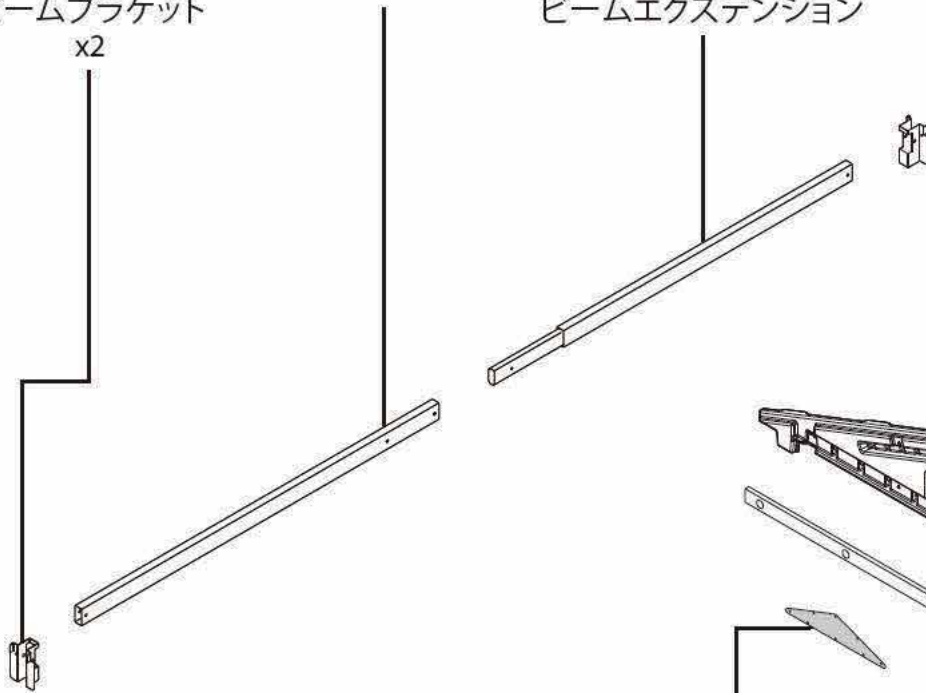
パーツリスト - BMS6800 ヘッダー



W
0510541 -
ビームブラケット
x2

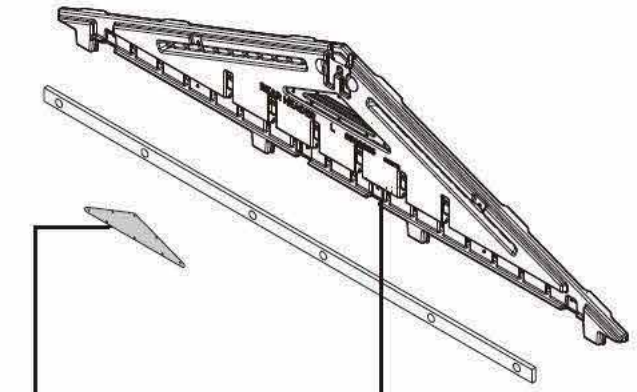
X
0280392 - ビーム

Y
0280350 -
ビームエクステンション



K
0B00085 -
フロントヘッダー

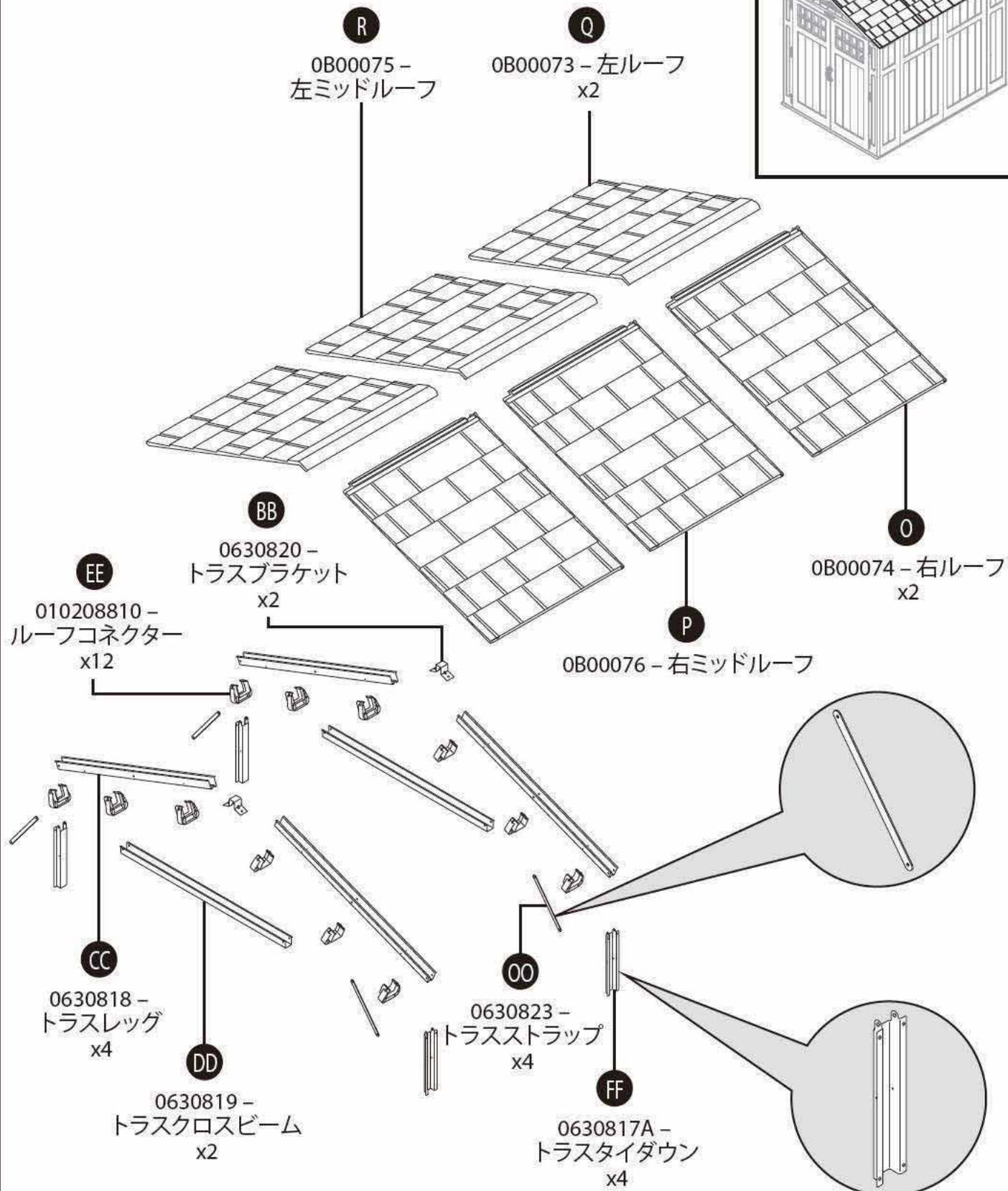
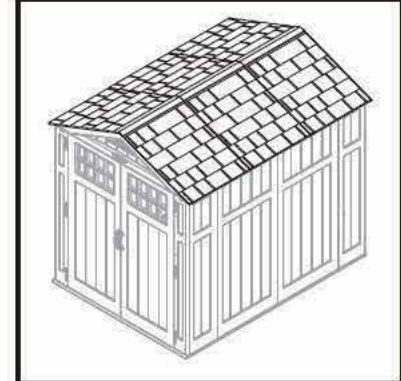
AA
0280372A - ヘッダービーム
x2



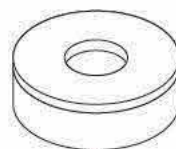
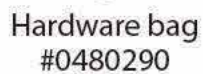
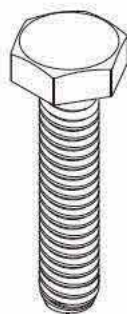
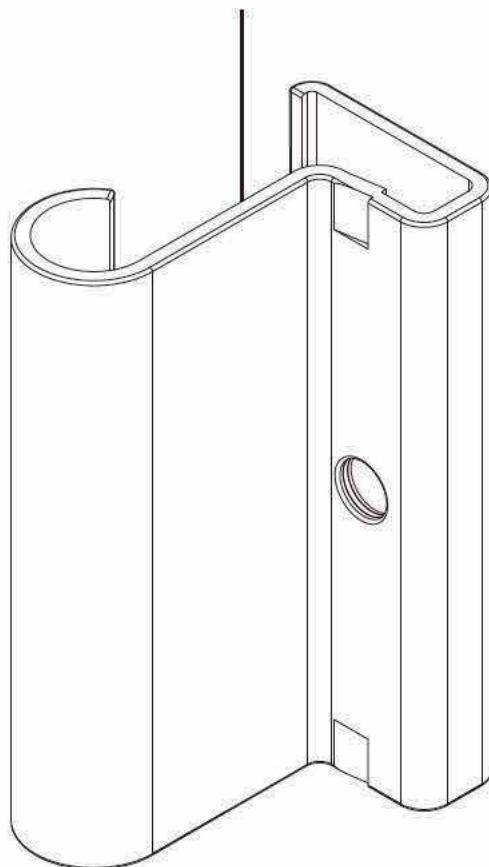
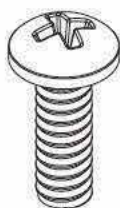
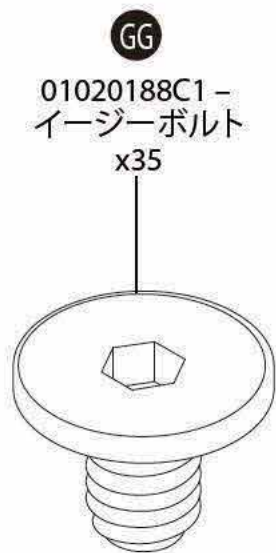
Z
0630816 -
ベントスクリーン
x2

L
0B00086 - リアヘッダー

パーツリスト - BMS6800 屋根



パーツリスト - BMS6800 その他



基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注: この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注: 組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。:

1) 設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2) 地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3) 基礎の作成方法:

コンクリート基礎(推奨)

10 cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

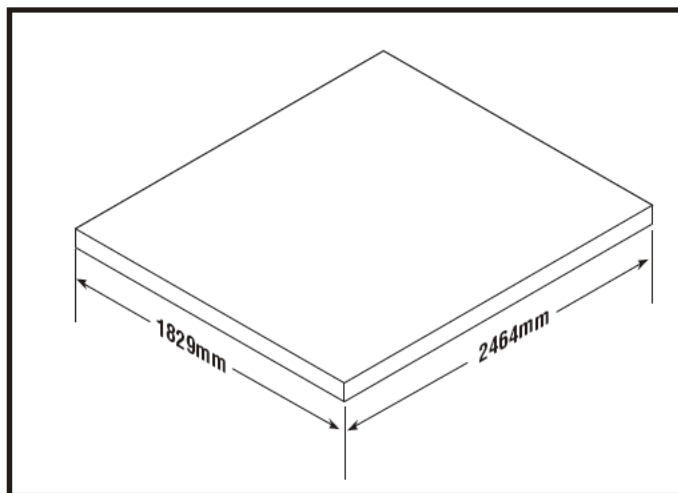
4) 基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5) アンカーについて:

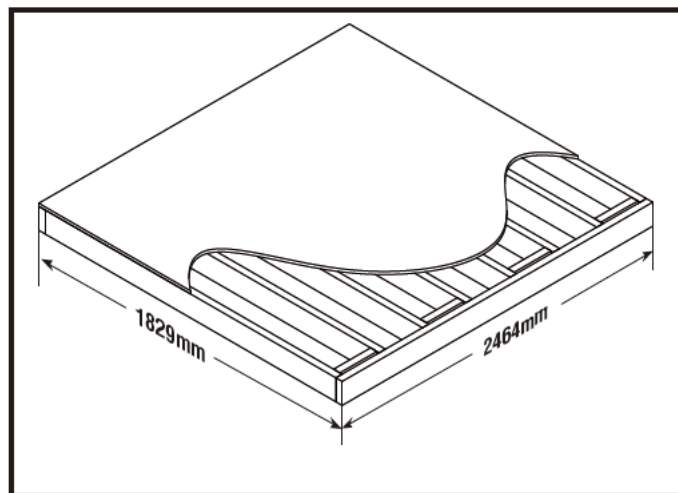
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。(フロアパネルの4隅くぼんだ部分)
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



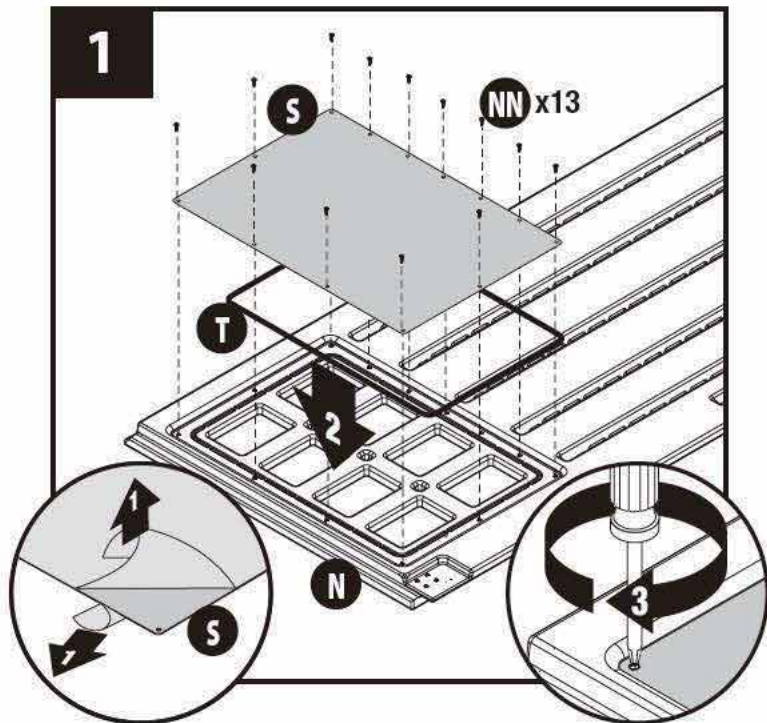
・推奨基礎。

木枠基礎(例)



・木枠の上には防腐処理されたパネル(コンパネ等)を一面取り付けてください。

組立

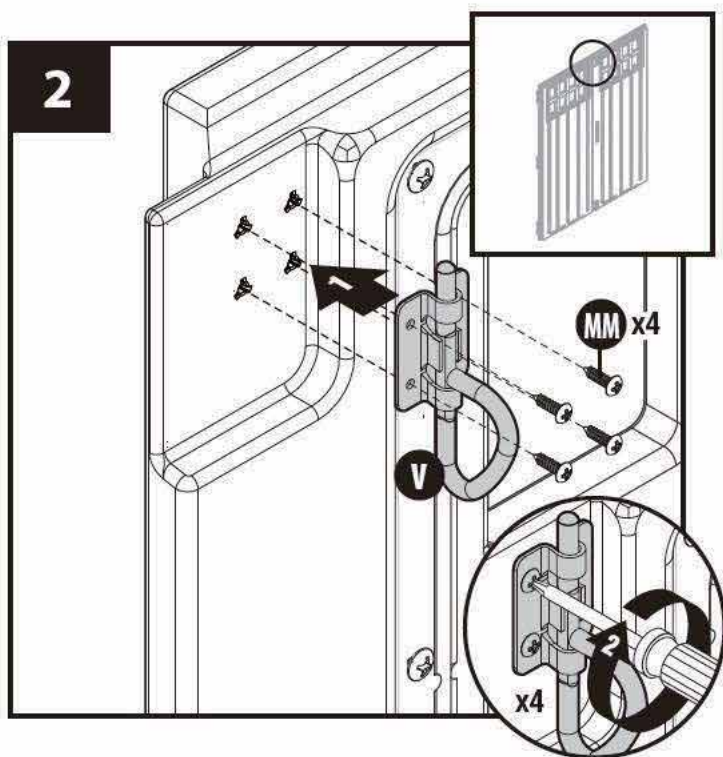


内側を上に向けて、平らな場所に左ドア(N)を置きます。窓枠の溝に窓ガスケット(T)とドア窓(S)を配置し、余分なガスケットの長さをカットします。

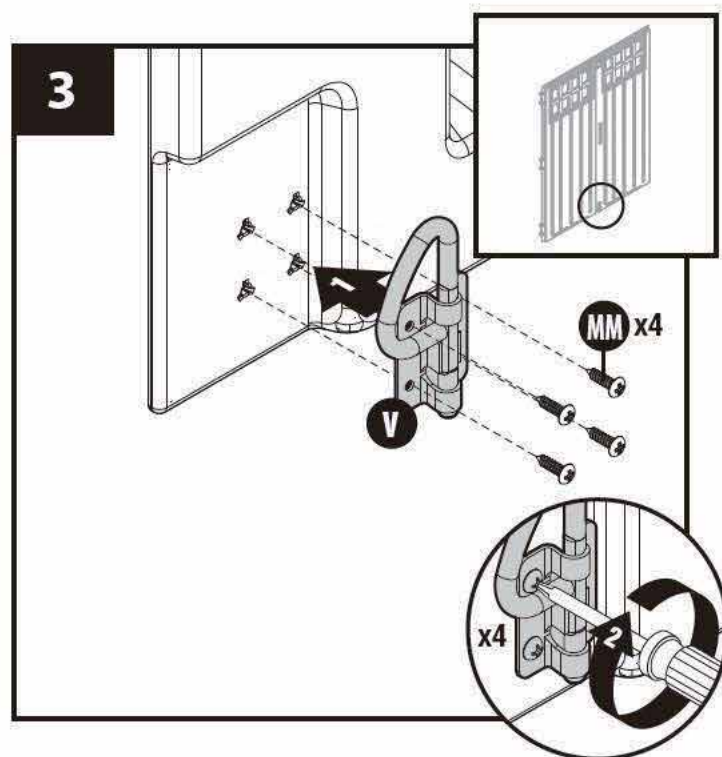
13本のトラスネジ(NN)を使って固定してください。最初に4つ角を固定し、その後に他のネジを締めるとスムーズです。ネジの締め過ぎに注意してください。

右ドア(M)にも同じ作業を繰り返します。

注:窓ガスケット(T)の切断部分が、溝上にセットされているか確認してください。

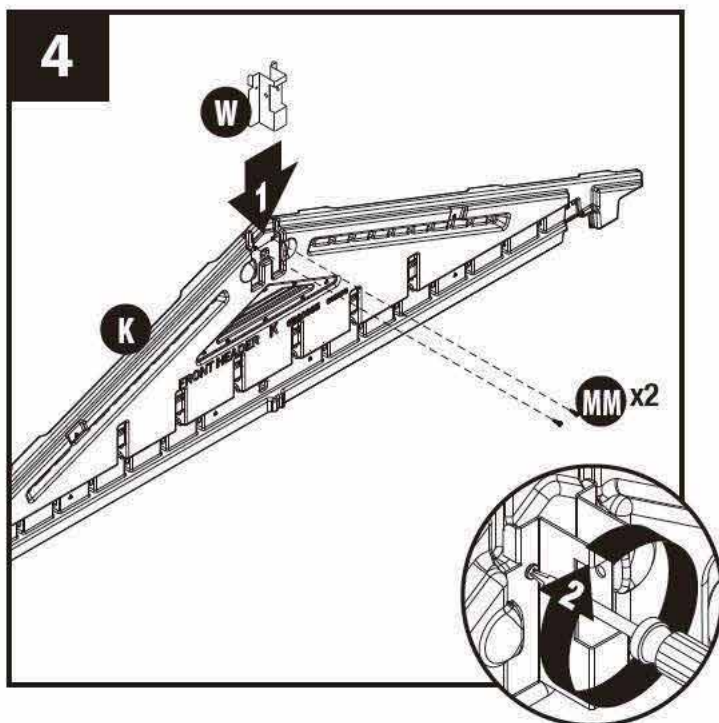


左ドア(N)の上部内側に、4つの木ネジ(MM)を使用してDリングボルト(V)を取り付けます。



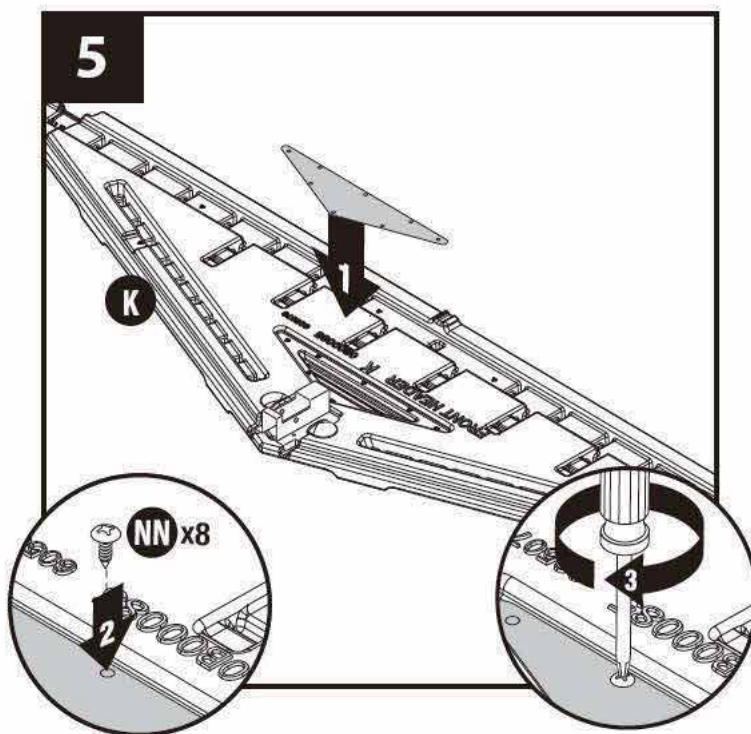
同様に、下部内側にも4つの木ネジ(MM)を使用して、Dリングボルト(V)を取り付けてください。

ヘッダーの組立



フロントヘッダー (K) の内側にビームブラケット (W) をスライドさせ、木ネジ (MM) を使用して固定してください。

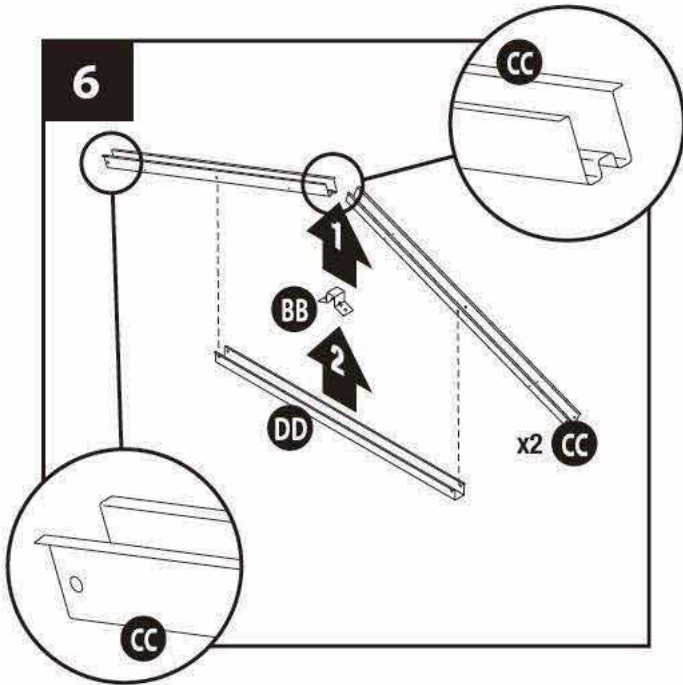
リアヘッダー (L) も同様にビームブラケットを取り付けます。



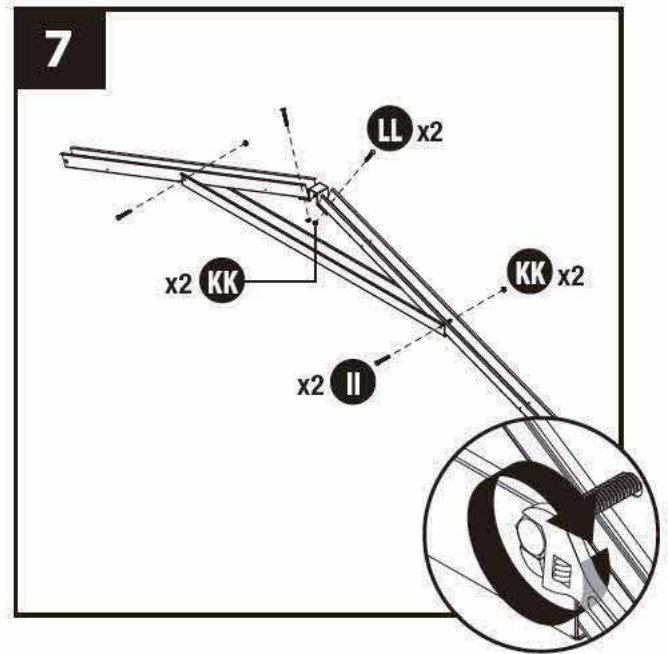
内側を上に向けてフロントヘッダー (K) を置き、リア開口部にベントスクリーン (Z) を配置します。8本のトラスネジ (NN) を使用して固定してください。

リアヘッダー (L) も同様の作業を繰り返します。

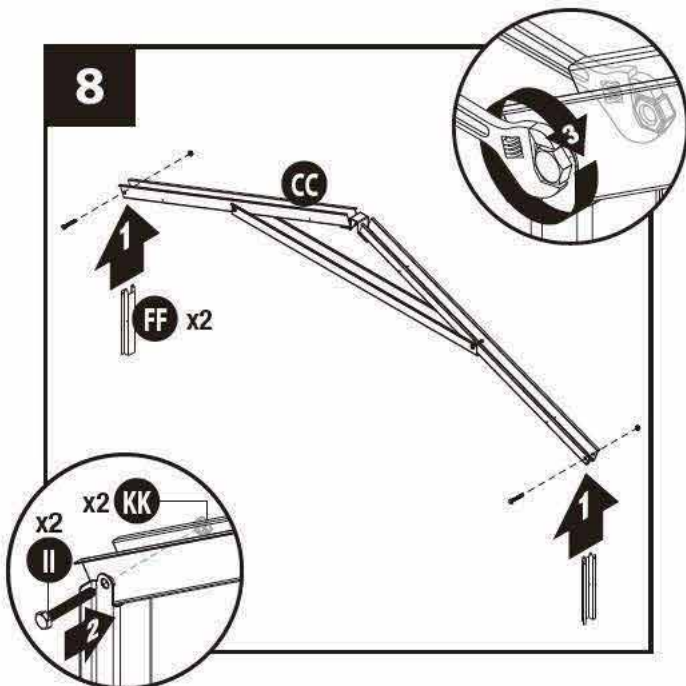
トラスの組立



トラスブラケット (BB) の両サイドに、トラスレッグ (CC) その下にトラスクロスビーム (DD) を設置してください。トラスレッグの向き (穴位置) に注意して下さい。



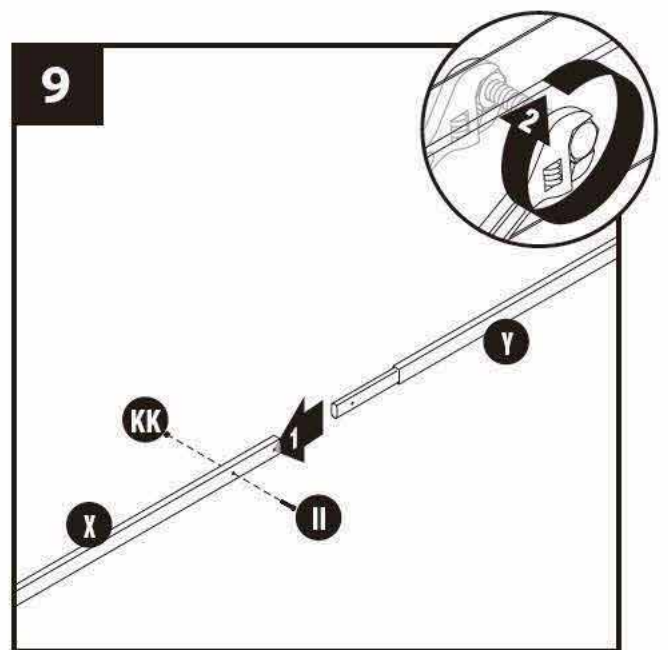
図のようにボルト (LL) とボルト (II) を2本ずつ、ロックナット (KK) を4つ使用し、トラスを固定してください。



トラスタイダウン (FF) とトラスレッグ (CC) をボルト (II) とロックナット (KK) を使用して取り付けます。

注:トラスタイダウンとトラスレッグの取付の際、ボルトはトラスタイダウンが動くように軽く締めておき、組立がすべて終了したらしっかりと締めてください。

もうひとつのトラスも同様に6-8の手順を繰り返します。



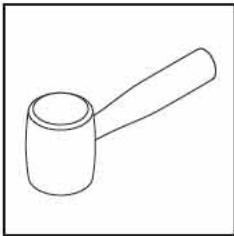
ビームエクステンション (Y) をビーム (X) に差し込み、ボルト (II) とロックナット (KK) を使用して固定します。

フロア、壁、の組立



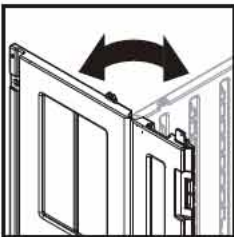
このアイコンがある場合は組み立て時に二人以上必要です。

アイコンが無い場合も必要に応じて二人以上で設営してください。

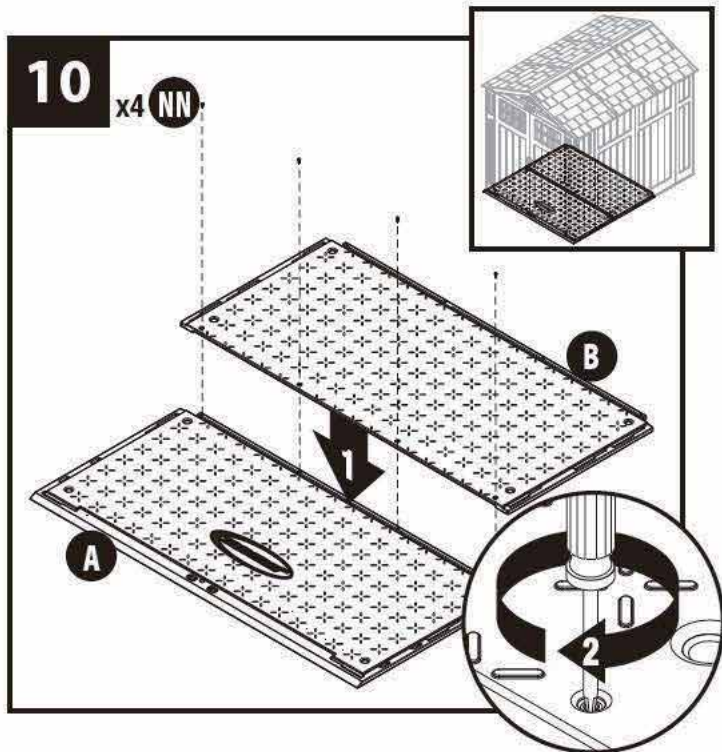


このアイコンがある場合はゴムハンマーを使用する必要があります。

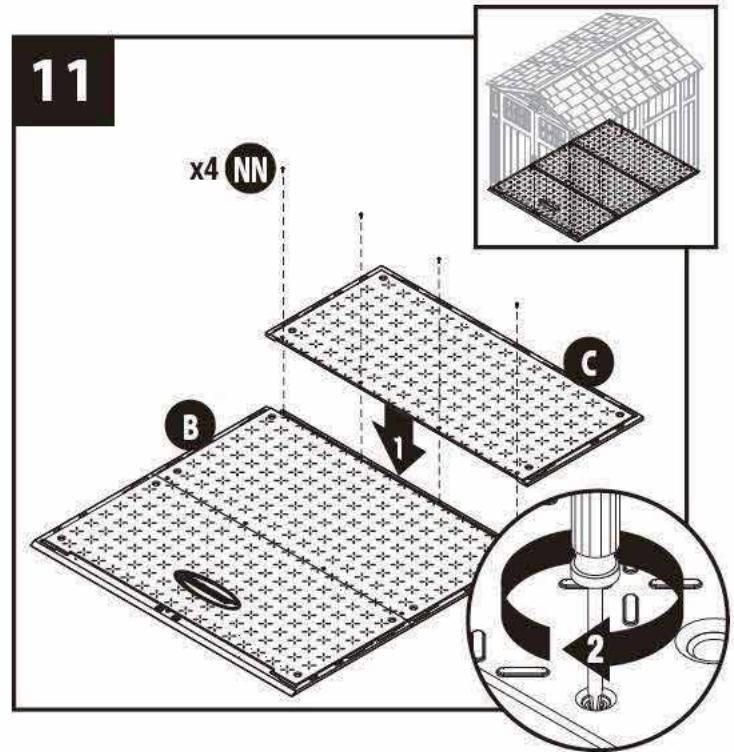
強く叩きすぎると破損する恐れがありますので注意してください。



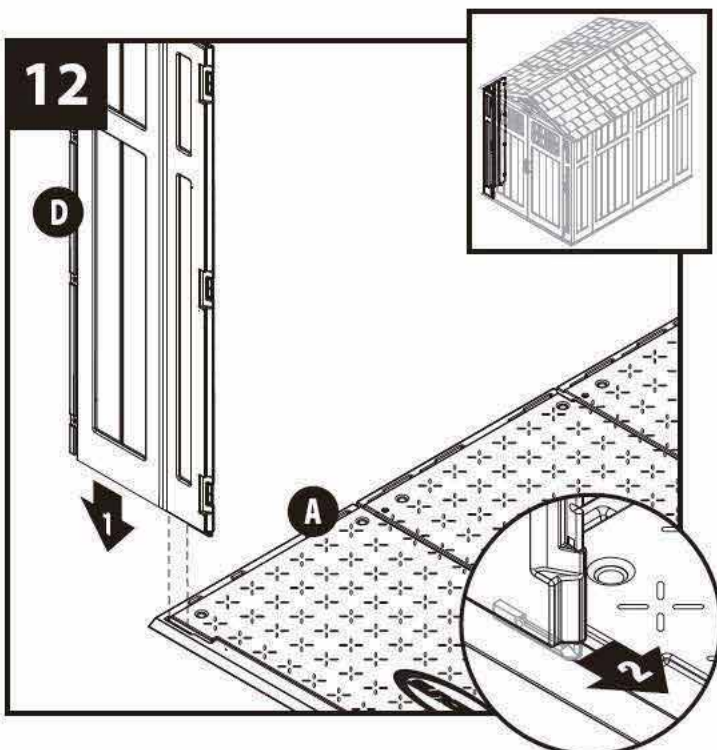
注意：コーナー部のパネルを設置する際、内側に折り込み、フロアパネルおよび他の壁パネルと確実に接続してください。反対方向に曲げると破損する恐れがあります。



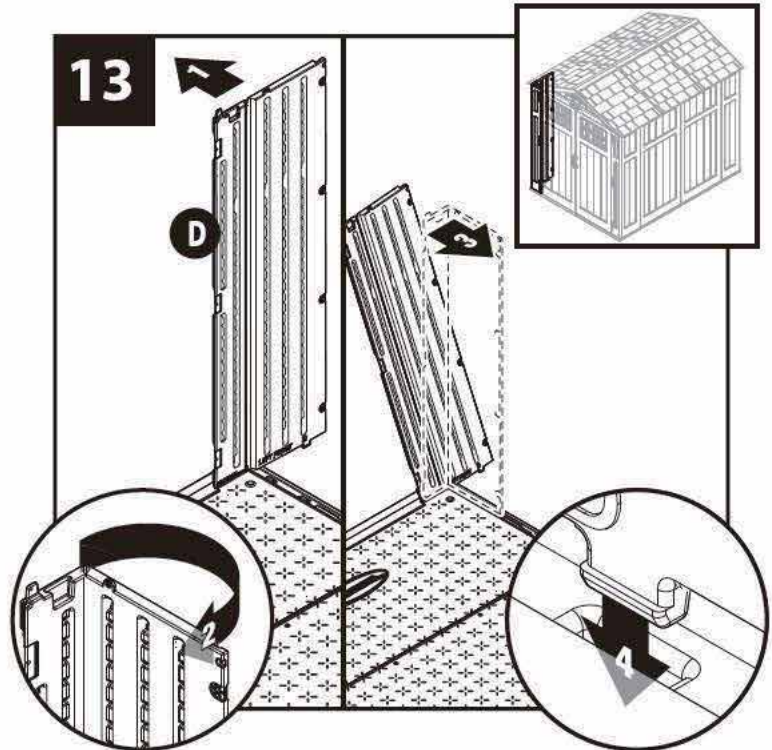
フロントフロア (A) とミッドフロア (B) の接続部分を重ね、4本のネジ (NN) で接続します。



ミッドフロア (B) とリアフロア (C) の接続部分を重ね、4本のネジ (NN) で接続します。

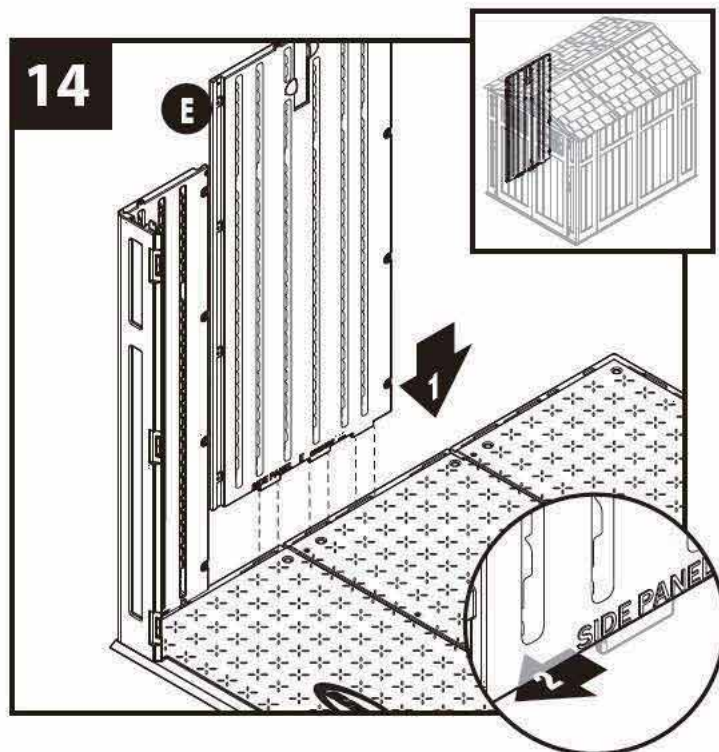
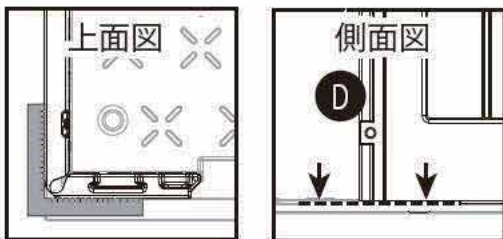


フロアパネル (A) の溝と左フロントコーナー (D) 下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

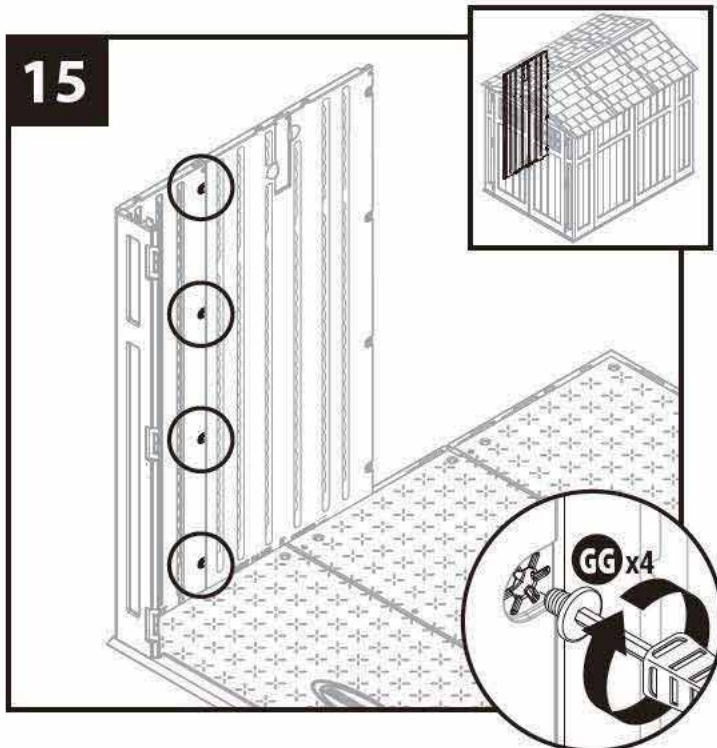


左フロントコーナー (D) を矢印1の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。左フロントコーナー (D) を角が曲がった状態を保ちながら矢印3の方向へ戻し、フロアに差し込みます。タブが完全にはまるとスナップ音が聞こえます。

次のステップに進む前に垂直(上図面)、フロアとの接続(側面図)を確認してください。図と異なる場合は12から13のステップをやり直してください。

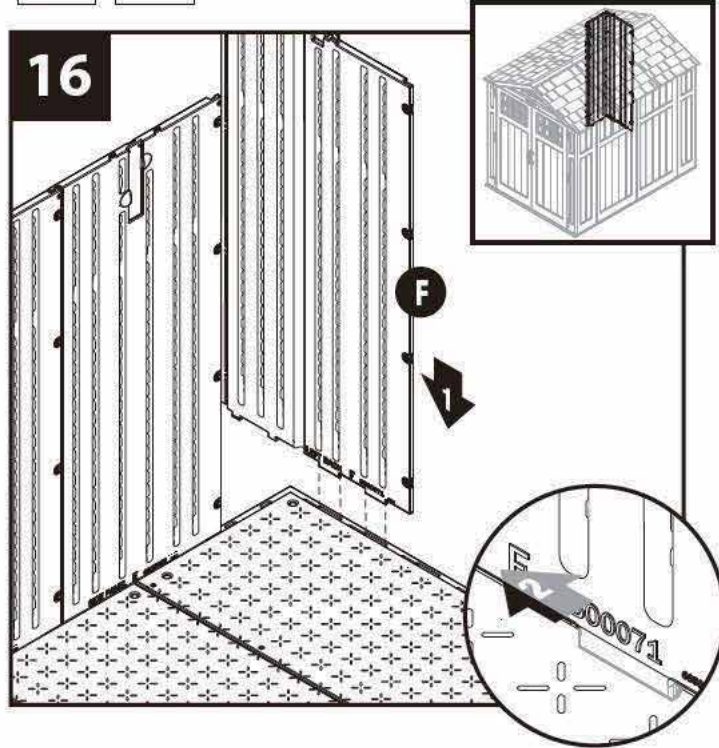


フロアパネル(A)の溝とサイドパネル(E)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。



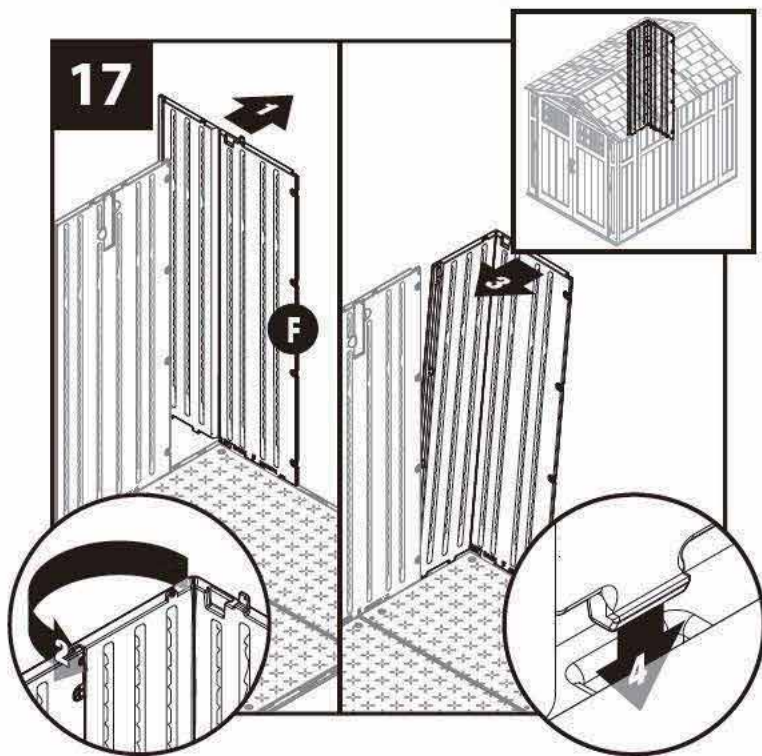
4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

注: 正確に締められるとカチッと音がします。もう一枚のサイドパネルにも14-15の作業を繰り返します。

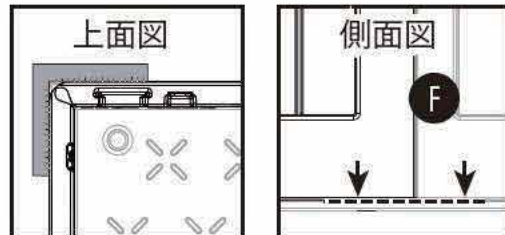


フロアパネル(A)の溝と左フロントコーナー(D)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

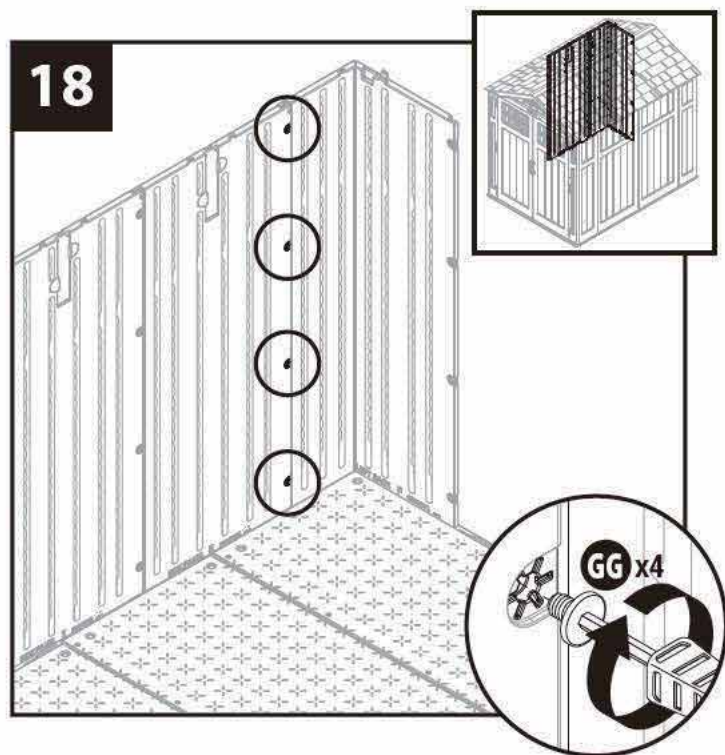




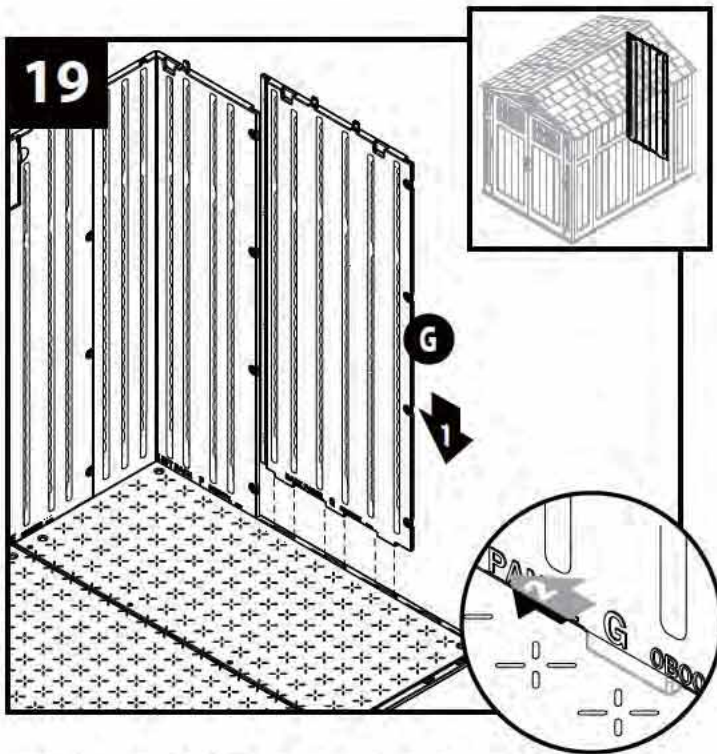
次のステップに進む前に垂直(上面図)、フロアとの接続(側面図)を確認してください。図と異なる場合は16から17のステップをやり直してください。



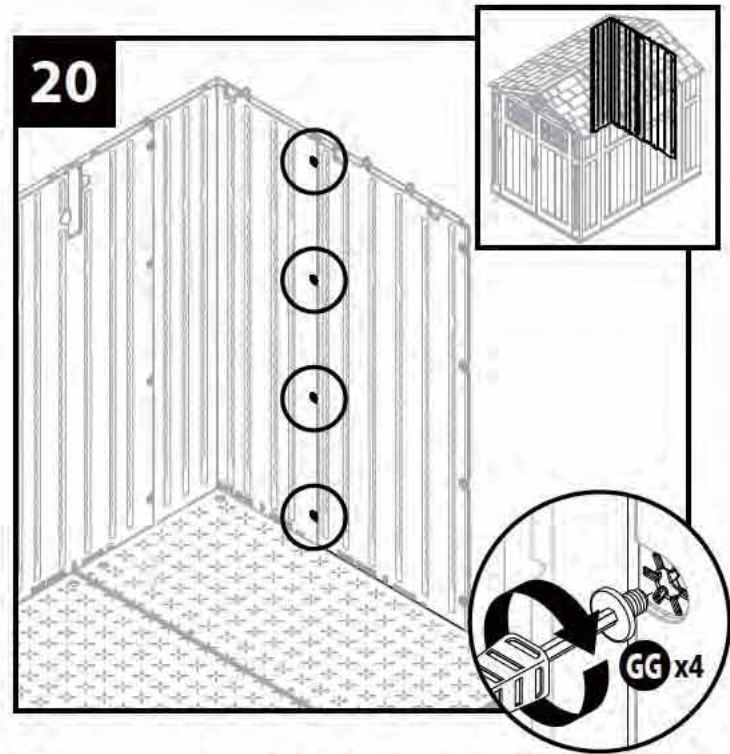
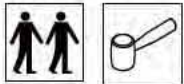
左バックコーナー(F)を矢印1の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。
 左バックコーナー(F)を角が曲がった状態を保ちながら矢印3の方向へ戻し、フロアに差し込みます。
 タブが完全にはまるとスナップ音が聞こえます。



4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。
注:正確に締められるとカチッと音がします。

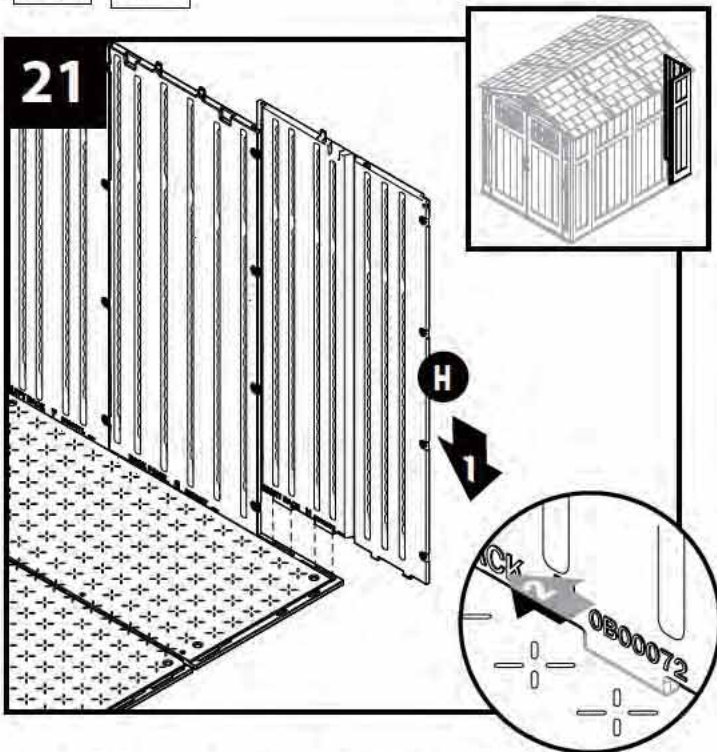


フロアパネル(A)の溝とバックパネル(G)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

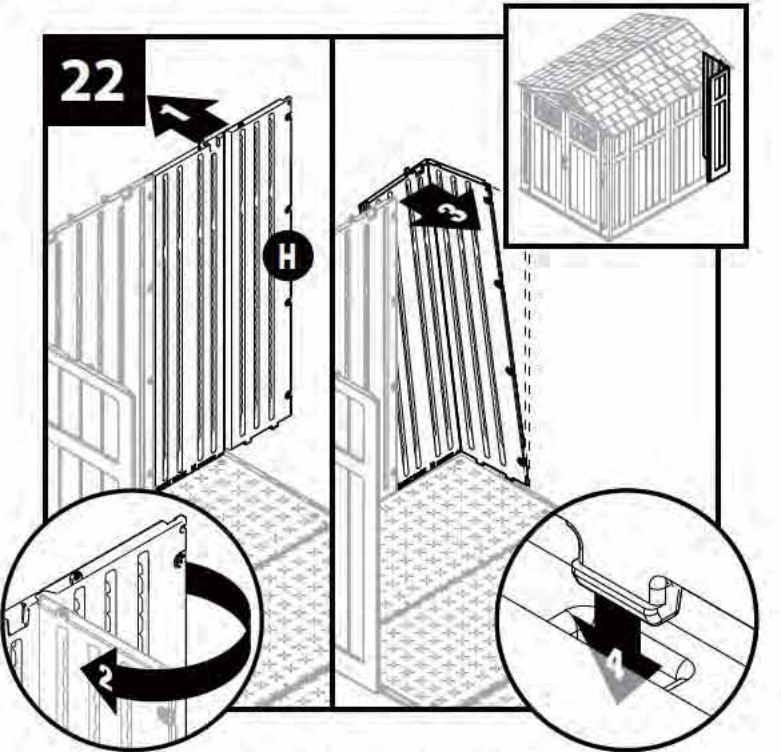


4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めしてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

注:正確に締められるとカチッと音がします。



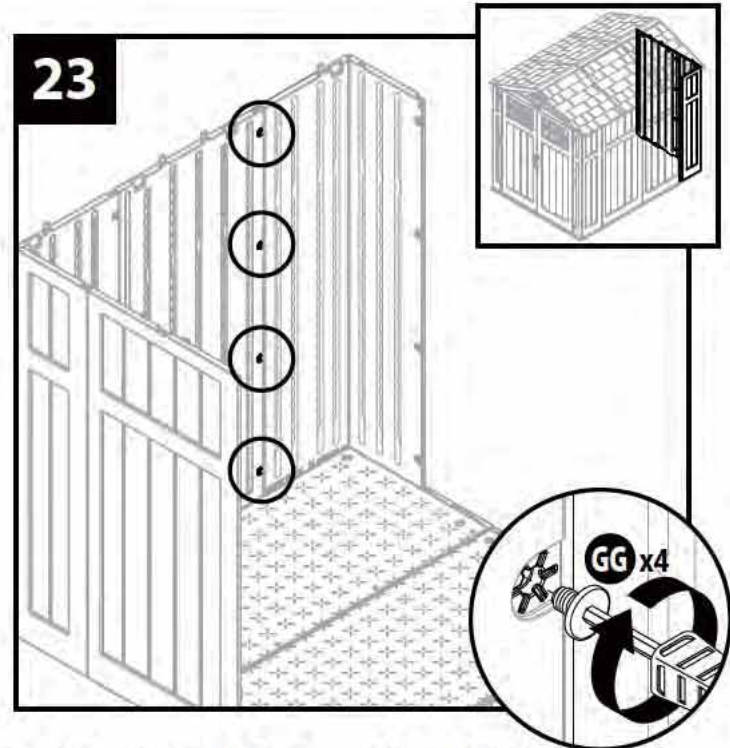
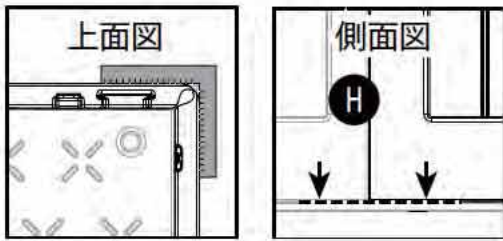
フロアパネルの溝と右バックコーナー(H)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。



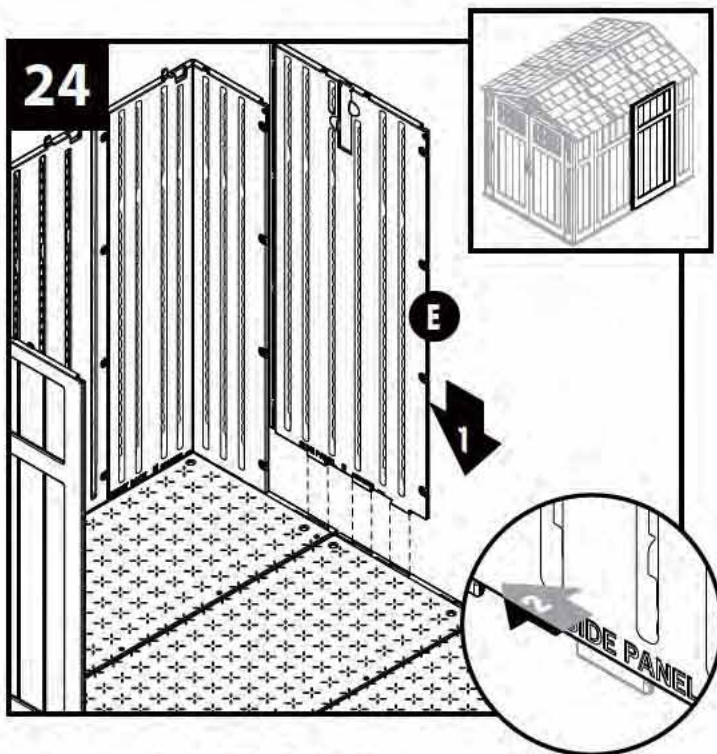
右バックコーナー(H)を矢印1の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。

右バックコーナー(H)を角が曲がった状態を保ちながら矢印3の方向へ戻し、フロアに差し込みます。タブが完全にはまるとスナップ音が聞こえます。

次のステップに進む前に垂直(上図面)、フロアとの接続(側面図)を確認してください。図と異なる場合は21から22のステップをやり直してください。

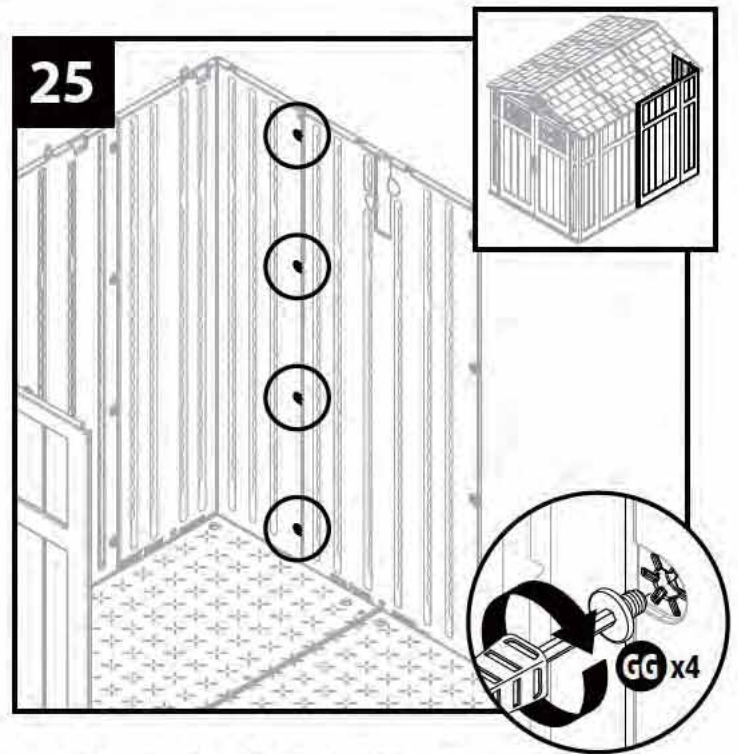


4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。**注:**正確に締められるとカチッと音がします。



フロアパネル(A)の溝とバックパネル(G)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

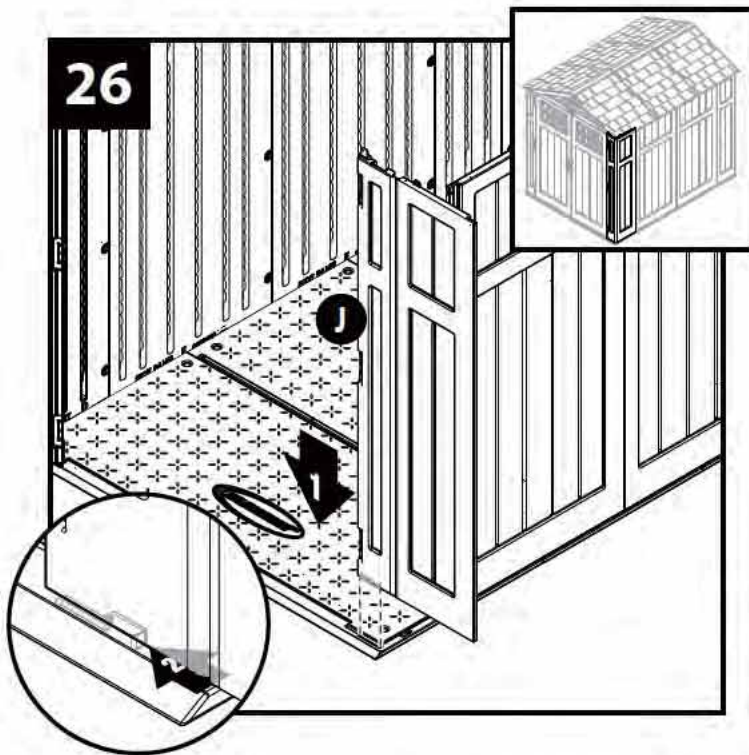
注:分かりやすくするため、図解は左フロントコーナー、左サイドパネルが表示されていません。



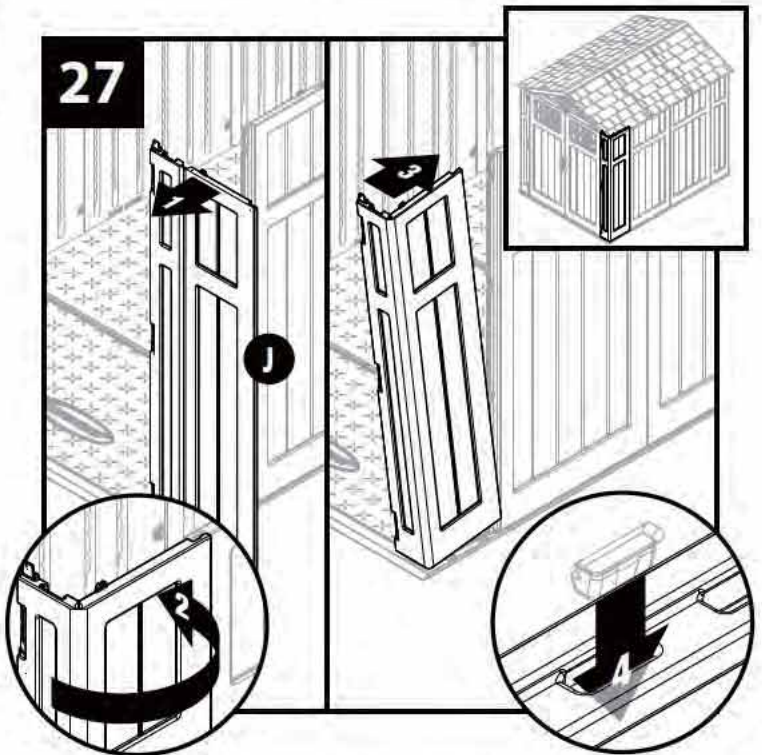
4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めしてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

注:正確に締められるとカチッと音がします。もう一枚のサイドパネルにも24-25の作業を繰り返します。



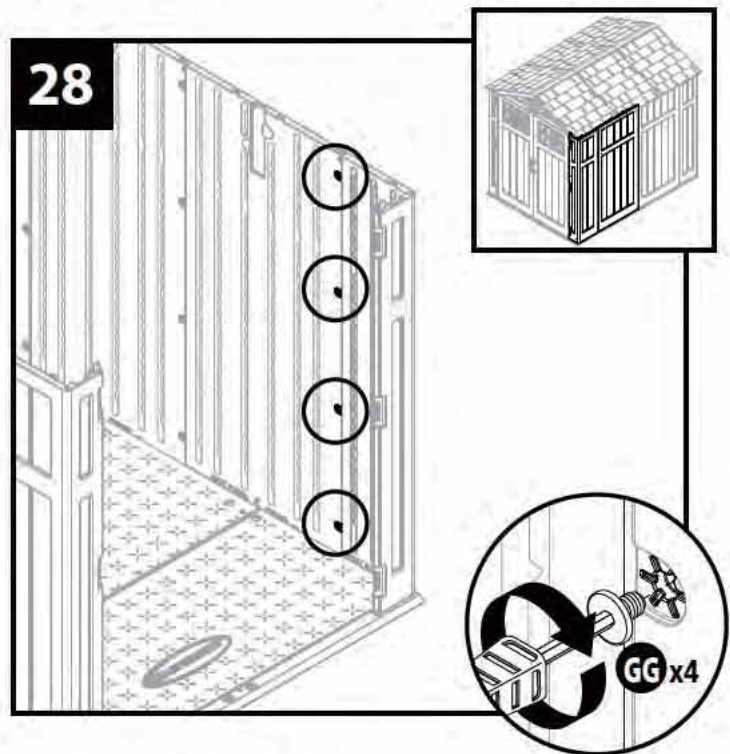
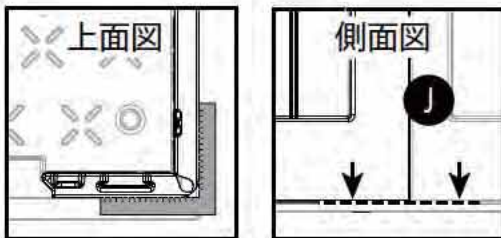


フロアパネルの溝と右フロントコーナー(J)下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。



右フロントコーナー(J)を矢印1の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。右フロントコーナー(J)を角が曲がった状態を保ちながら矢印3の方向へ戻し、フロアに差し込みます。タブが完全にはまるとスナップ音がします。

次のステップに進む前に垂直(上面図)、フロアとの接続(側面図)を確認してください。図と異なる場合は26から27のステップをやり直してください。

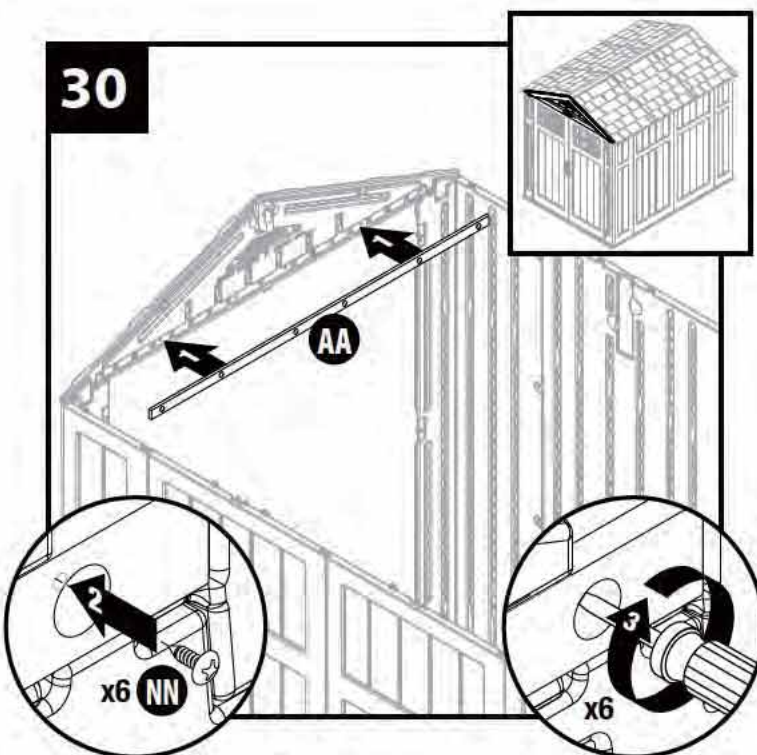
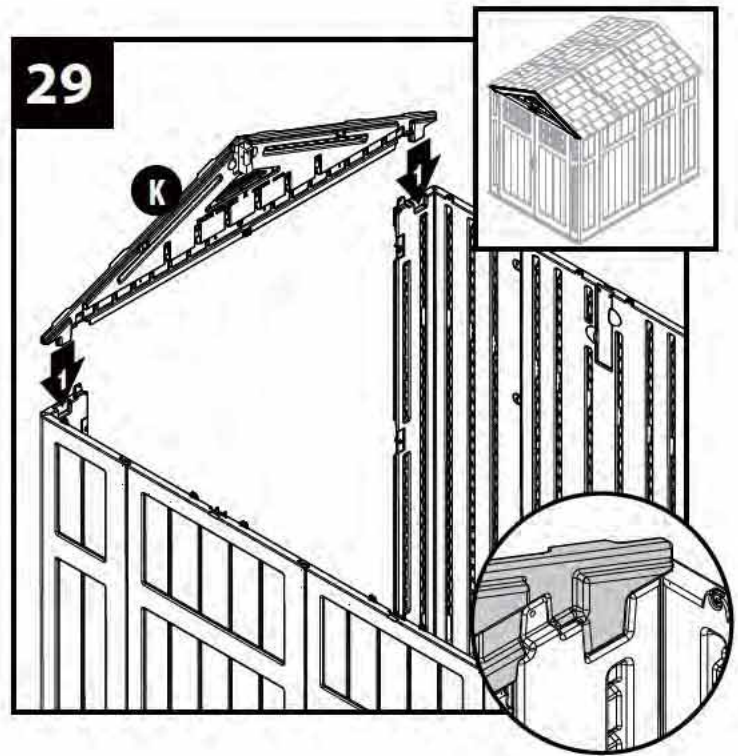


4つのイージーボルト(GG)で、パネル同士を繋げます。イージーボルトドライバー(EE)で締めしてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

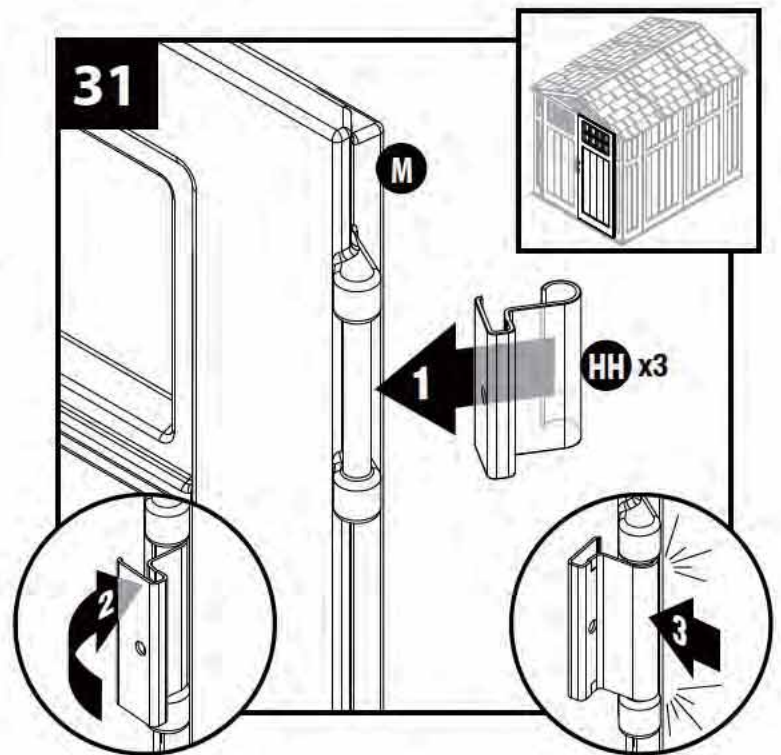
注: 正確に締められるとカチッと音がします。

ドア開口部にフロントヘッダー (K) を配置します。フロントヘッダーのタブが、左右のフロントコーナーのポケットにフィットするようにしてください。

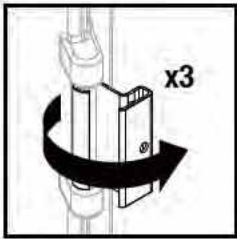
注:ヘッダービーム (AA) が固定される (ステップ30) まで、フロントヘッダーは不安定ですので、手で支えるなどの対処をしてください。



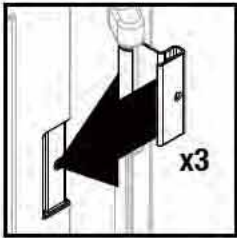
フロントヘッダー (K) を支えながら、ヘッダービーム (AA) を6本のトラスネジ (NN) で固定します。**注:**ヘッダービーム (AA) は小さな穴の側をヘッダーに装着してください。



右ドア (M) を立て、ヒンジプレート (HH) を矢印1の方向へスライドさせます。矢印2の方向へ回転させ、矢印3の方向へはめ込んでください。他の2つのヒンジも同じ作業を繰り返します。左ドア (N) も同様にヒンジプレートを装着してください。



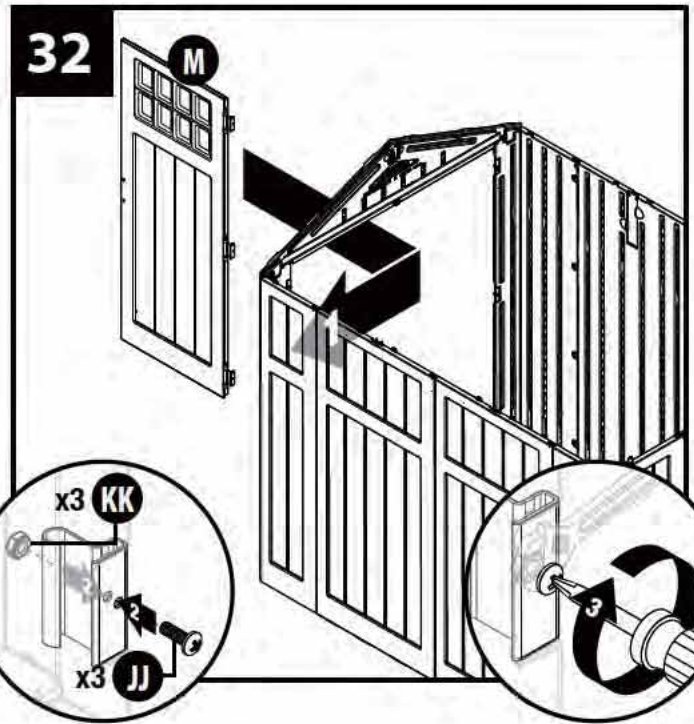
3つのヒンジを左図の方向へ回転させます。



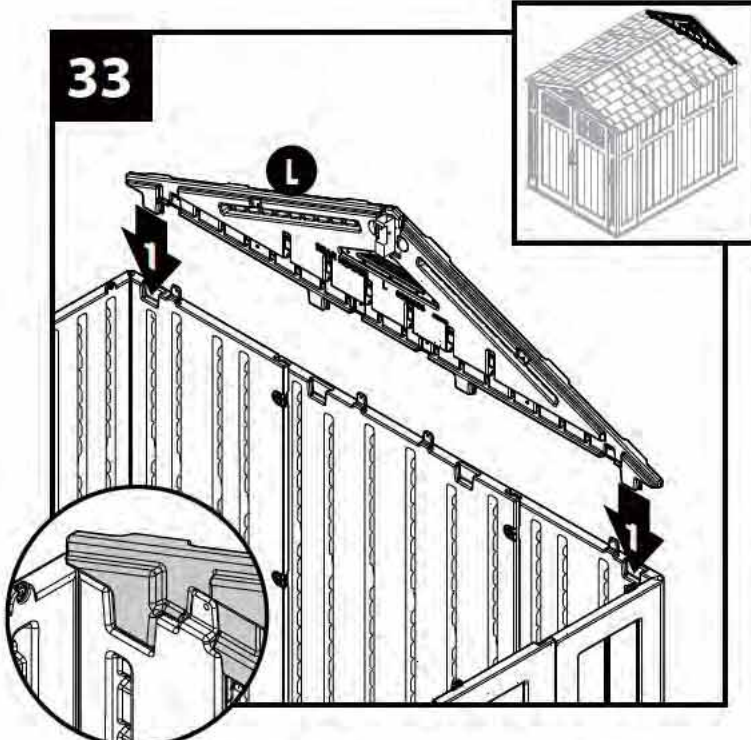
右フロントパネルの取り付け位置にヒンジプレートをはめ込みます。

ヒンジボルト (JJ) とロックナット (KK) を使用し、3箇所固定します。

左ドア (N) も同様に取り付けてください。



33

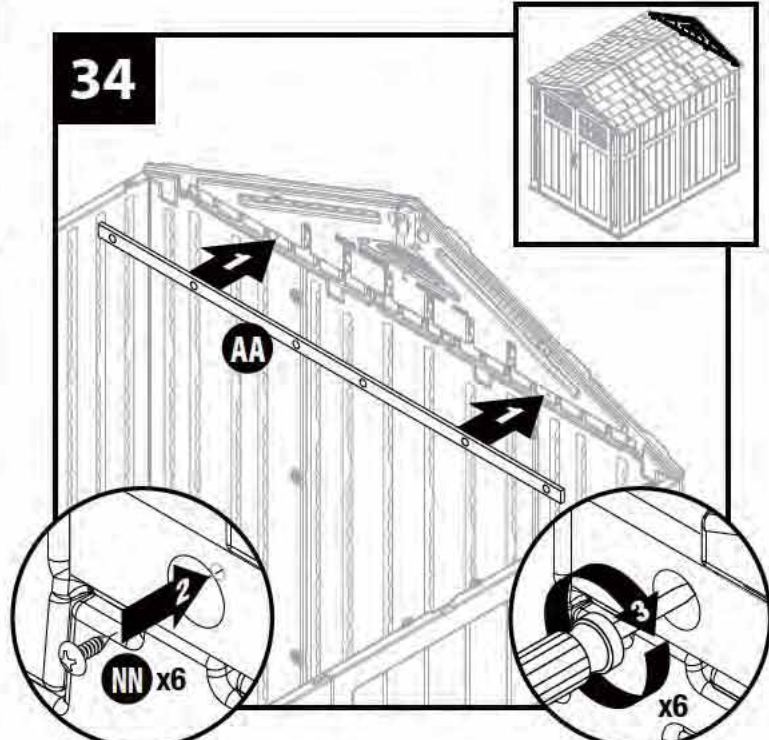


バックパネルの上部にリアヘッダー (L) を配置します。ヘッダーのタブが、左右のバックコーナーのポケットにフィットするようにしてください。

注:ヘッダービーム (AA) が固定される (ステップ34) まで、リアヘッダーは不安定ですので、手で支えるなどの対処をしてください。

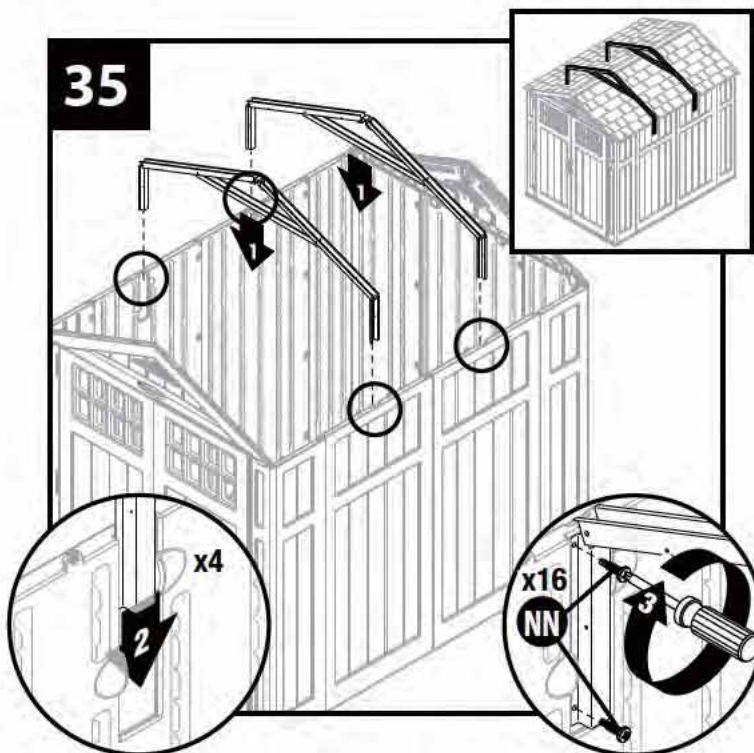


34



リアヘッダー (L) を支えながら、ヘッダービーム (AA) を6本のトラスネジ (NN) で固定します。注:ヘッダービーム (AA) は小さな穴の側をヘッダーに装着してください。

35

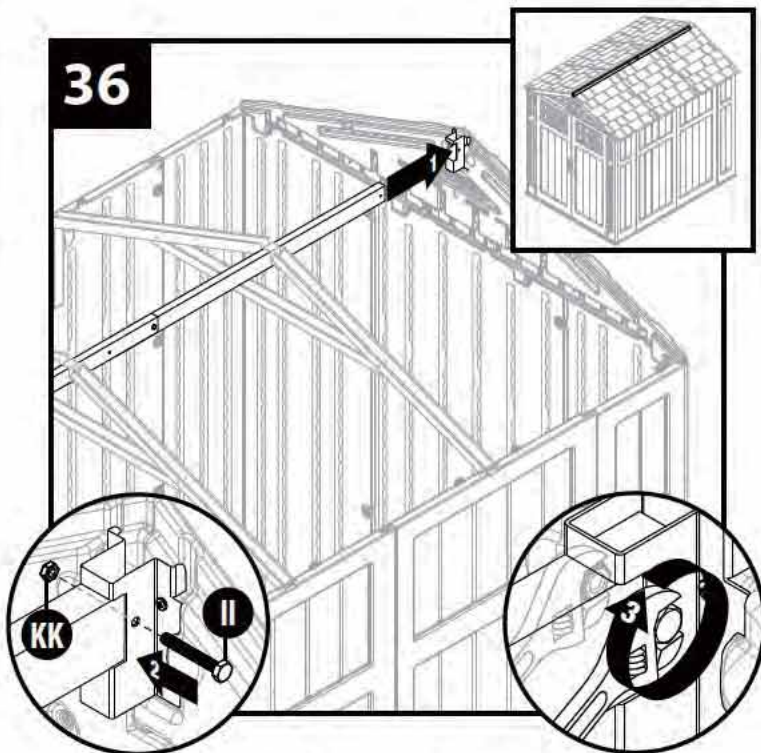


組み立てた2つのトラスをサイドパネルに差し込み、トラスネジ (NN) を使用して固定します。

注:トラスをはめ込むために、サイドパネルの位置を調整する必要がある場合があります。



36

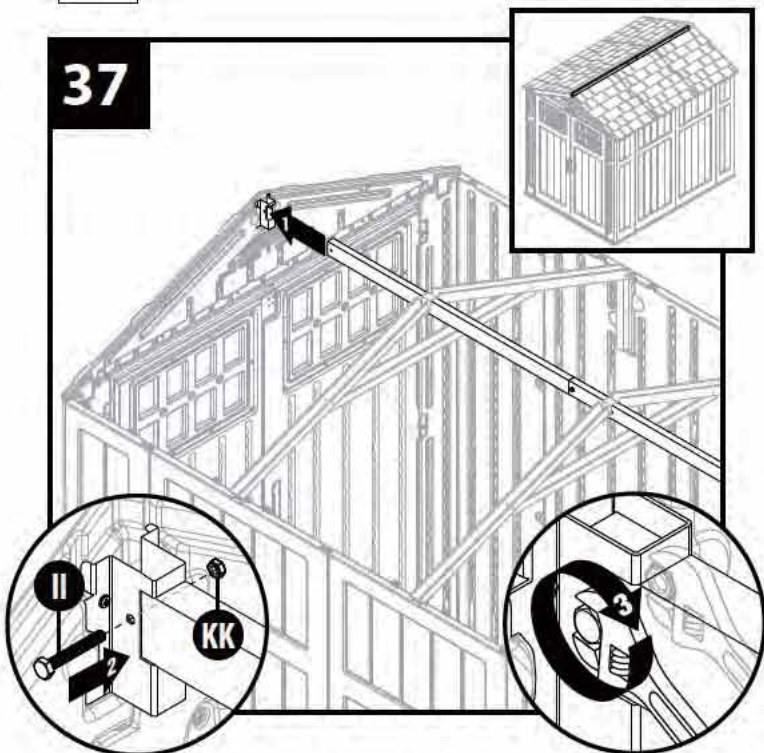


リアヘッダーに設置したビームブラケットへ、ビームをはめ込みます。ボルト (II) とロックナット (KK) を使用して固定してください。

注:ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置を調整する必要がある場合があります。



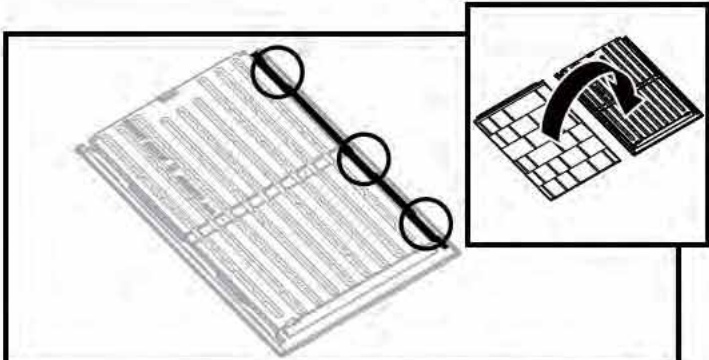
37



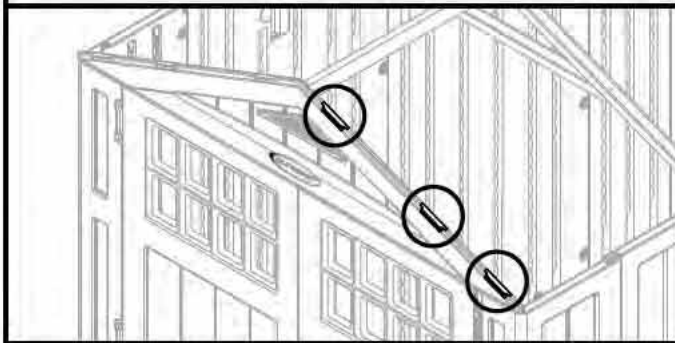
同じ要領でフロントヘッダーにもビームを取り付けてください。**注:**ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置を調整する必要がある場合があります。



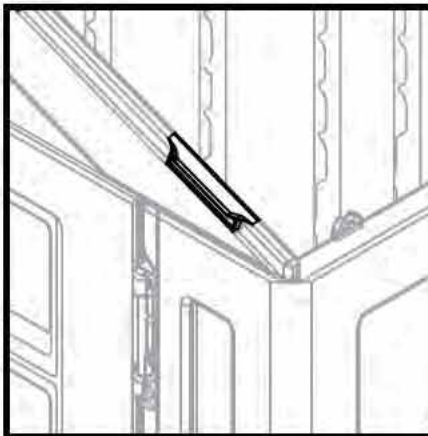
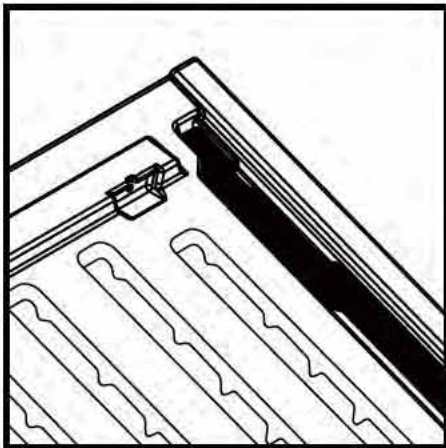
屋根、扉の組立



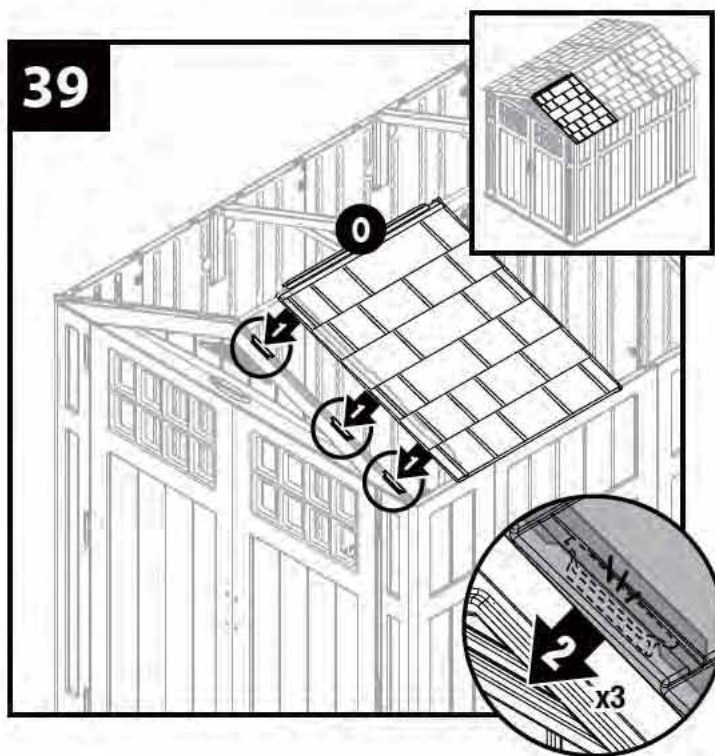
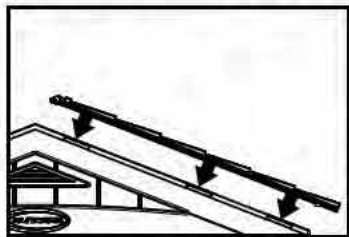
ルーフパネルの内側にある溝の位置を確認してください。



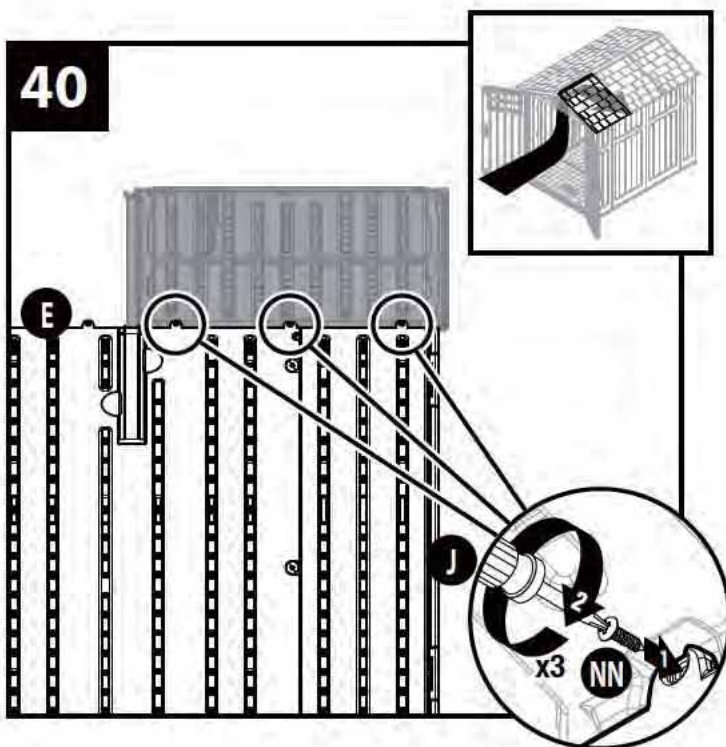
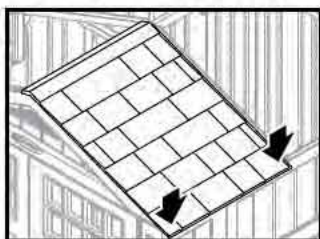
フロントヘッダーにあるリブの位置も確認します。



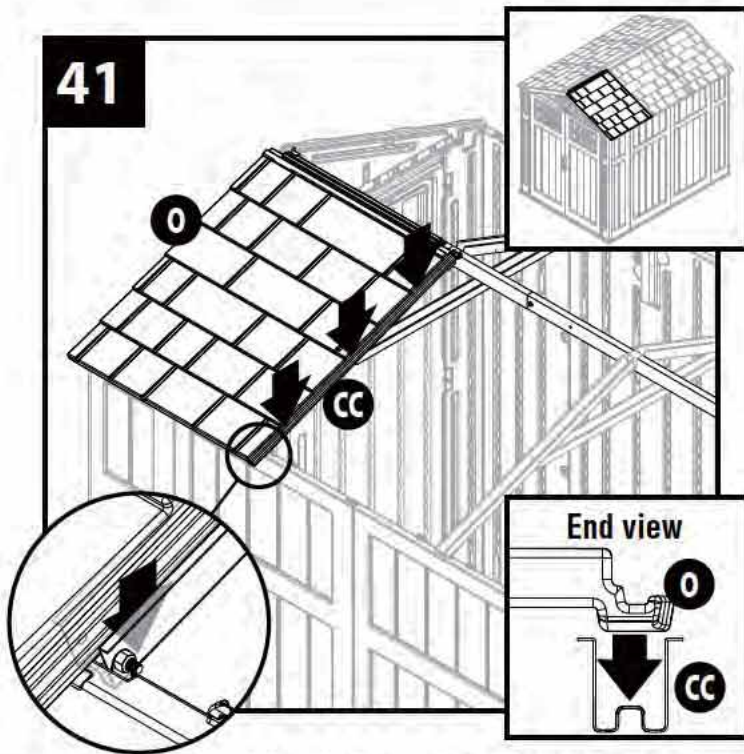
フロントヘッダーにある3つのタブと右ルーフパネル(O)の溝を合わせて置きます。所定の位置に収まるまで、ルーフパネルを下方向へ押してください。タブがルーフに正常にはまるとスナップ音がします。



外側から右ルーフパネル(O)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)及び右フロントコーナー(J)と固定してください。

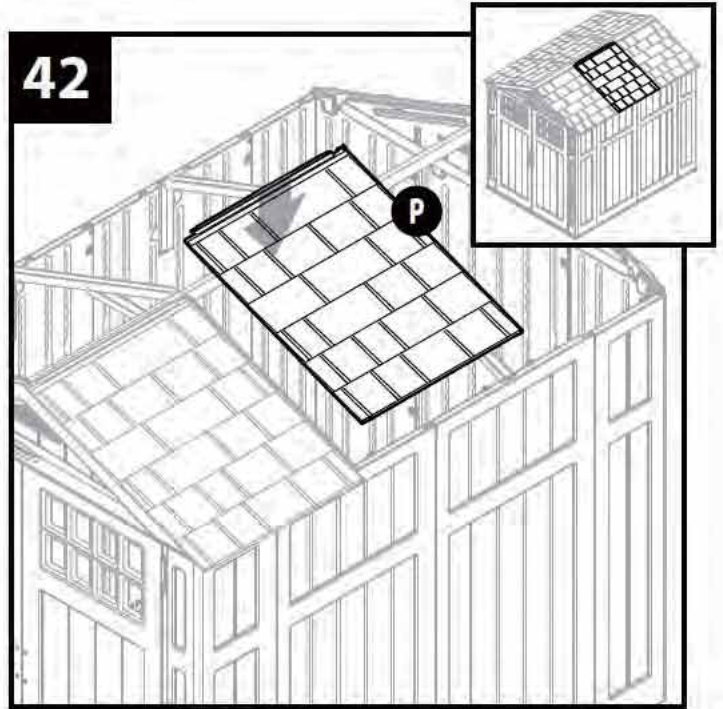


41



トラスレグ(CC)の溝に右ルーフパネル(O)のエッジを差し込みます。

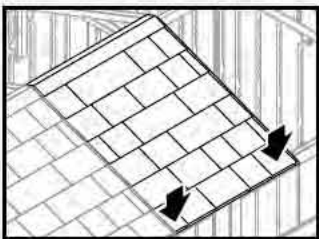
42



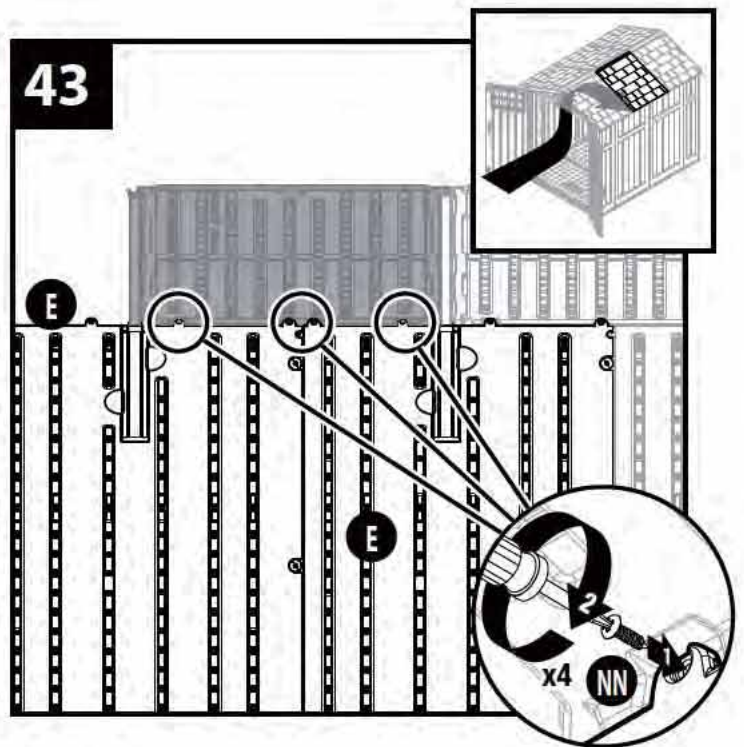
右ミッドルーフ(P)をトラスの上に配置します。



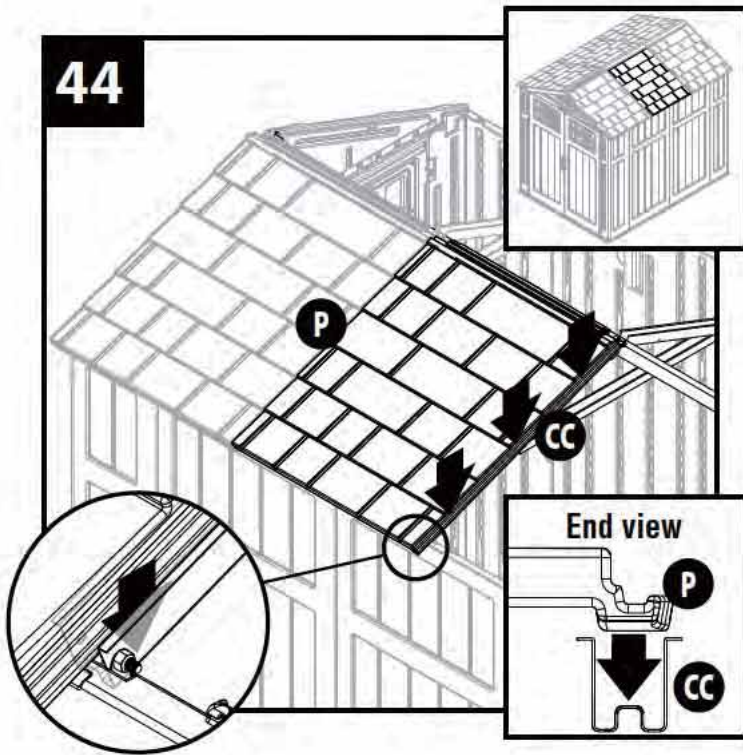
外側から右ミッドルーフ(P)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)と固定してください。



43

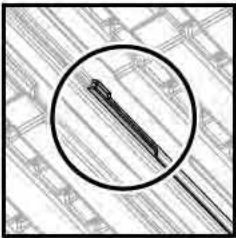


44

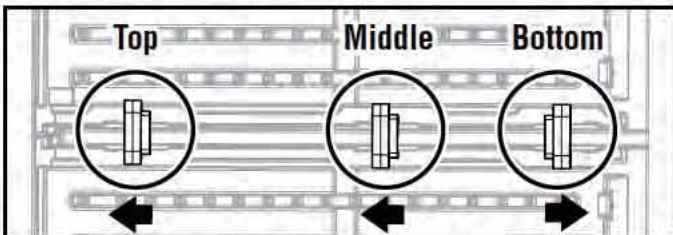


トラスレグ(CC)の溝に右ミッドルーフ(P)のエッジを差し込みます。

ルーフパネルの溝に対応する3つのルーフコネクター(EE)を使用してルーフパネルを接続します。

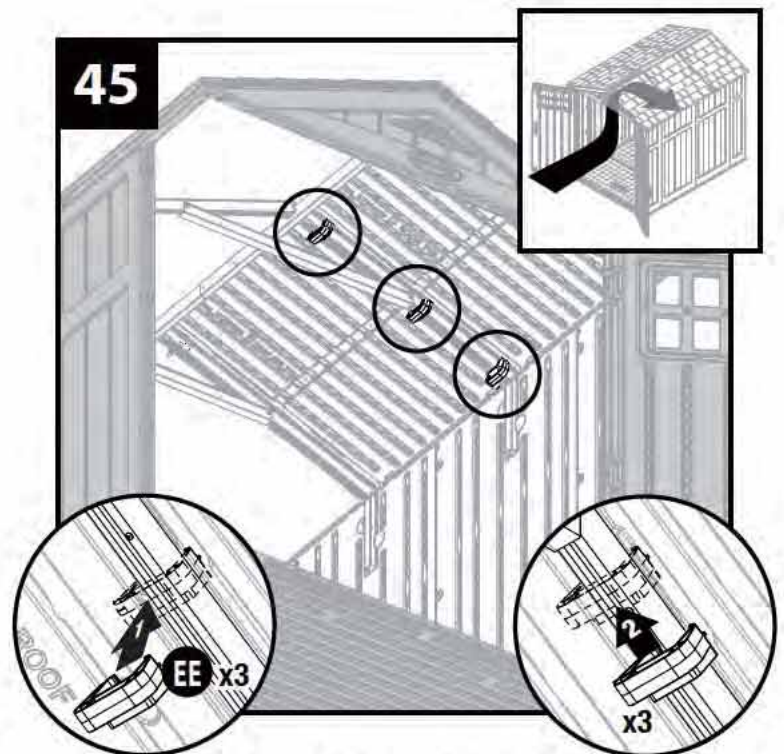


図の位置でルーフコネクター(EE)を使用して固定します。ルーフコネクター(EE)はTop、Middleの位置は上に、Bottomは下にスライドさせます。



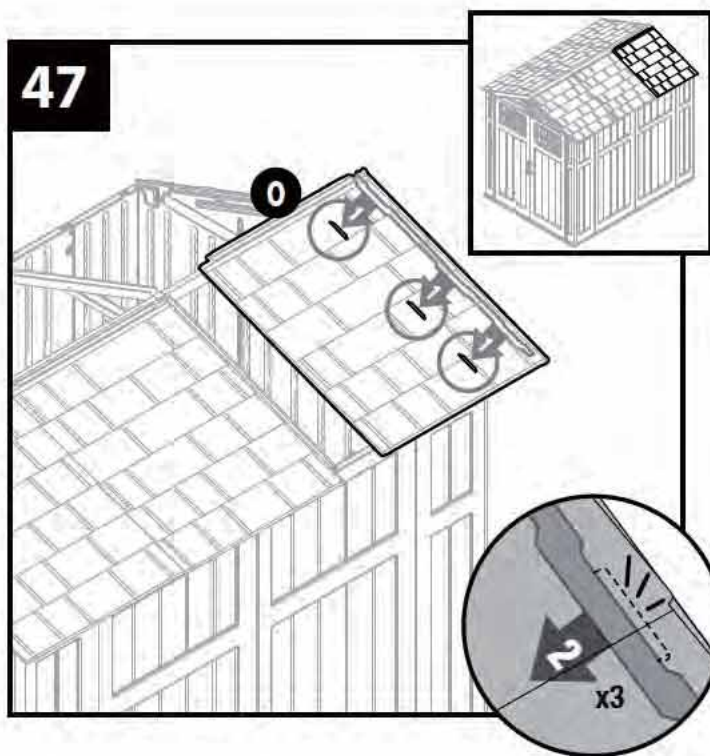
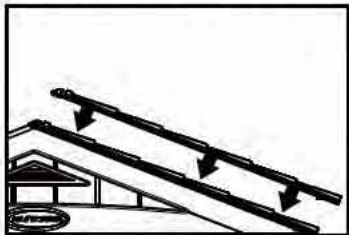
注:もう一人がルーフパネルの外側から接続部分を押しえると接続しやすくなります。

45

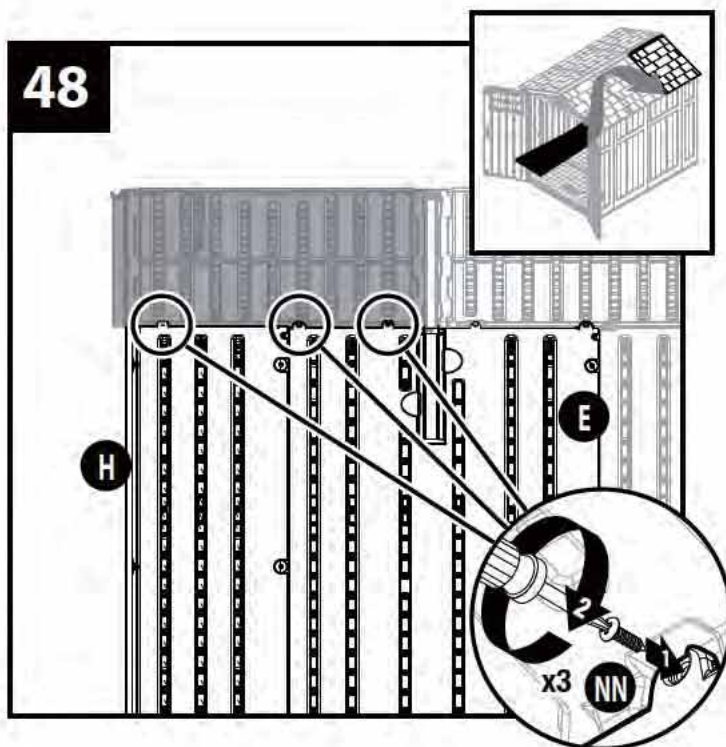
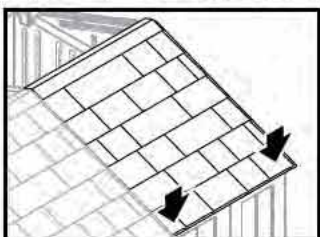


注:分かりやすくするため、図解は左フロントコーナー、左ドアが表示されていません。

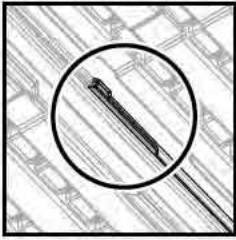
フロントヘッダーにある3つのタブと右ルーフパネル(O)の溝を合わせて置きます。所定の位置に収まるまで、ルーフパネルを下方向へ押してください。タブがルーフに正常にはまるとスナップ音がします。



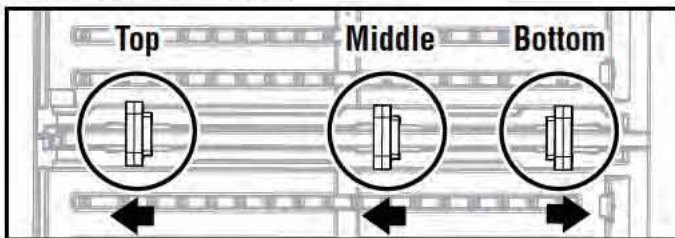
外側から右ルーフパネル(O)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)及び右バックコーナー(H)と固定してください。



ルーフパネルの溝に対応する3つのルーフコネクタ-
(EE)を使用してルーフパネルを接続します。

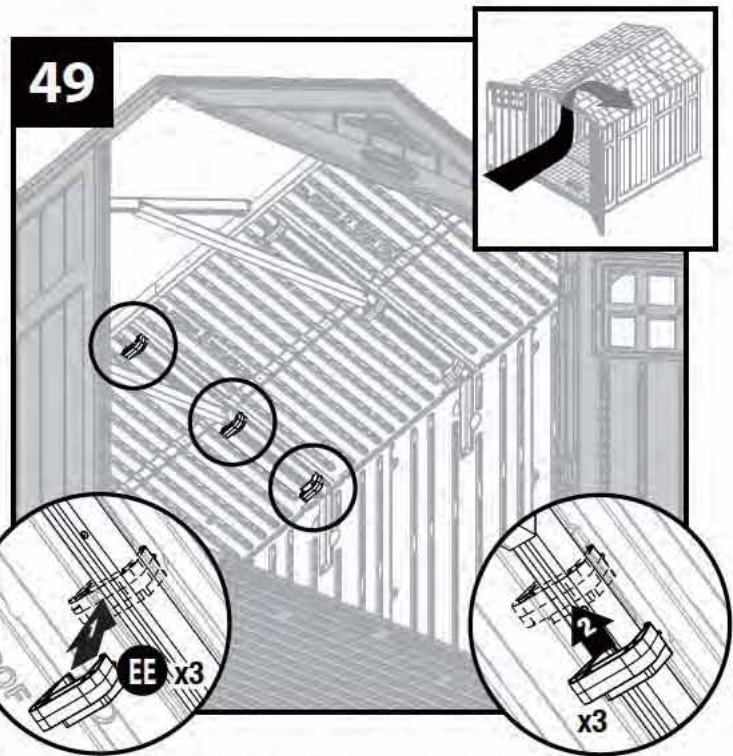
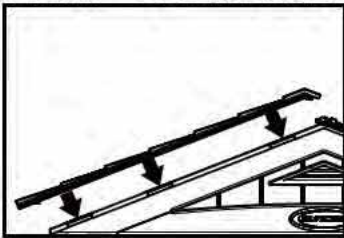


図の位置でルーフコネクタ- (EE) を使用して固定します。ル-
ーフコネクタ- (EE) はTop、Middleの位置は上に、Bottom
は下にスライドさせます。

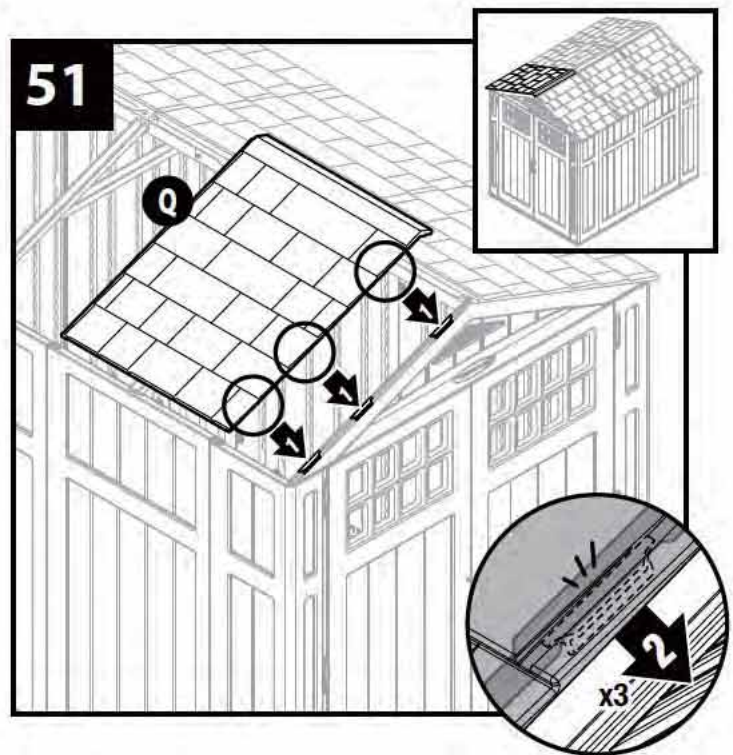


注:もう一人がルーフパネルの外側から接続部分をpushえ
ると接続しやすくなります。

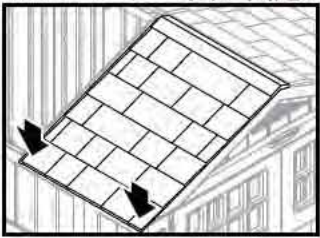
フロントヘッダーにある3つのタブと左ルーフパネル(Q)
の溝を合わせて置きます。所定の位置に収まるまで、ルーフ
パネルを下方向へ押してください。
タブがルーフに正常にはまるとスナップ音がします。



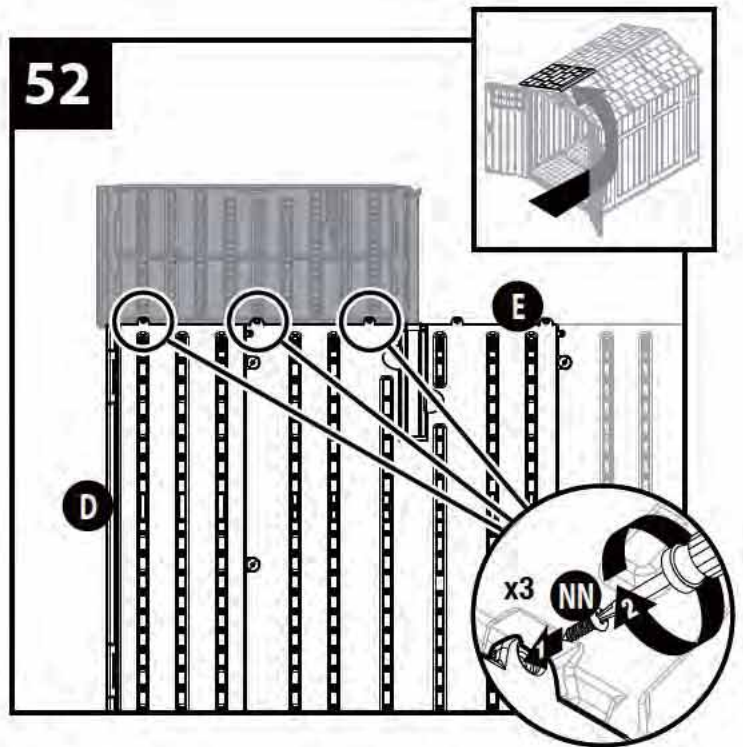
注:分かりやすくするため、図解は左フロントコーナー、左ド
アが表示されていません。



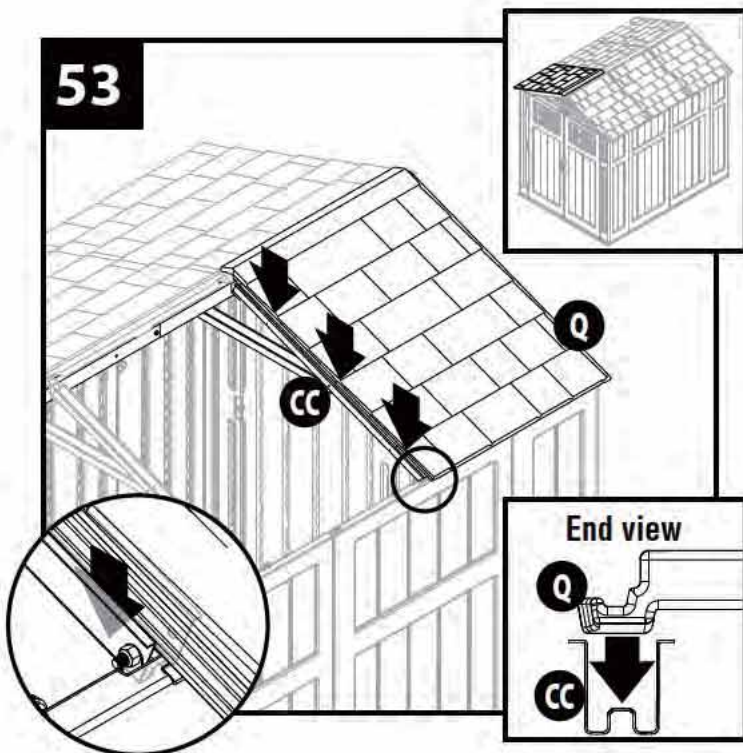
外側から左ルーフパネル(Q)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)及び左フロントコーナー(D)と固定してください。



52

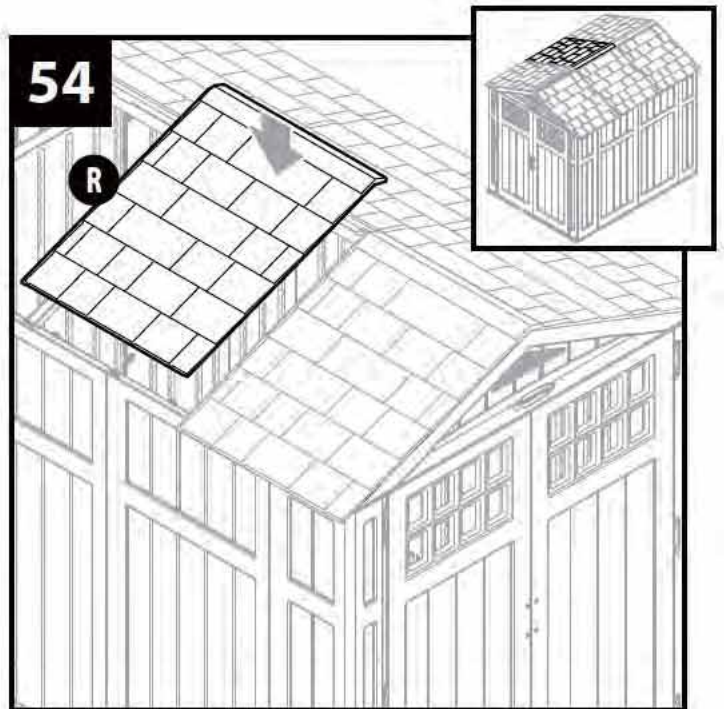


53



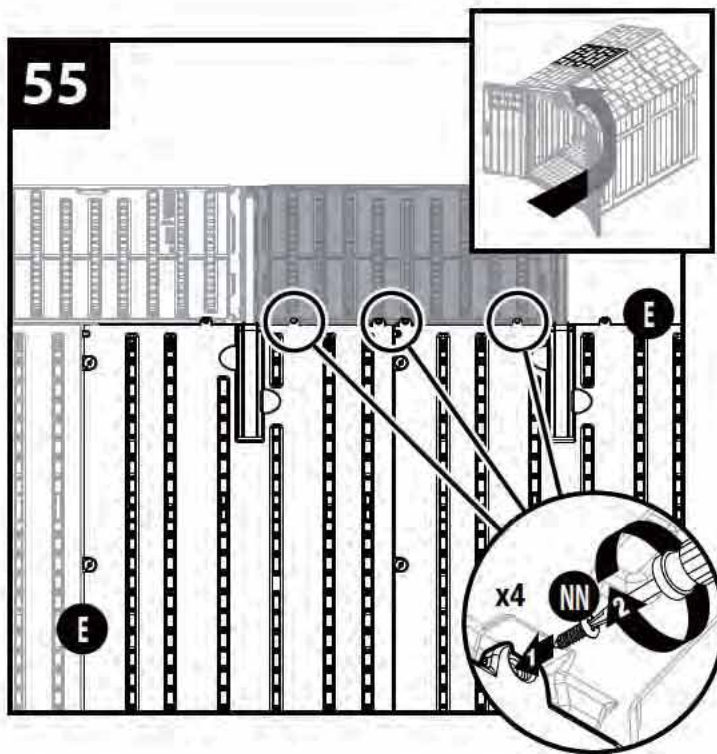
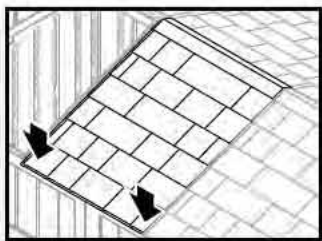
トラスレグ(CC)の溝に左ルーフパネル(Q)のエッジを差し込みます。

54

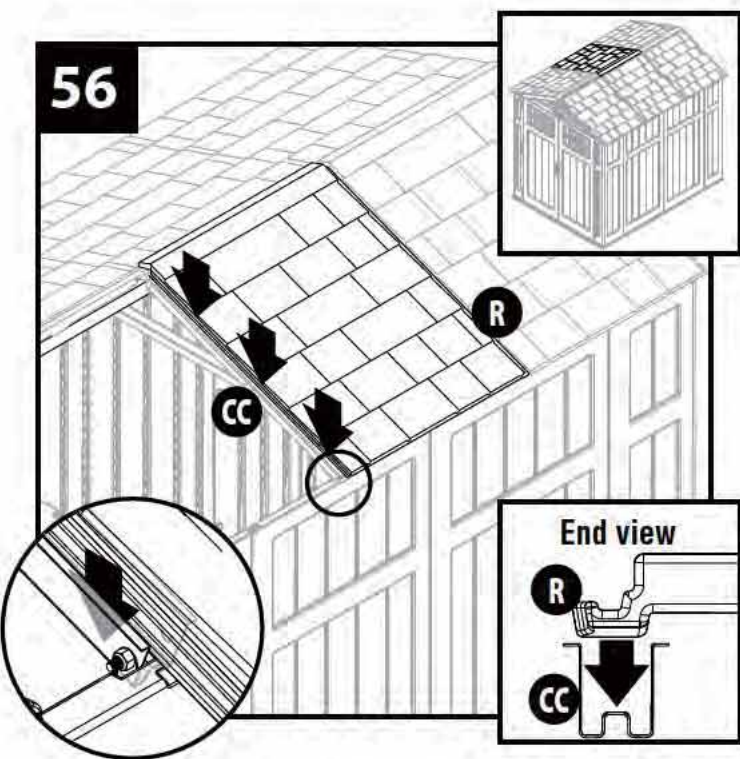


左ミッドルーフ(R)をトラスの上に配置します。

外側から左ミッドルーフ(R)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)と固定してください。

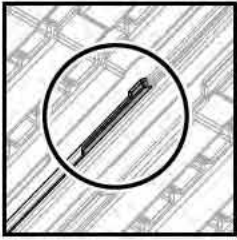


56

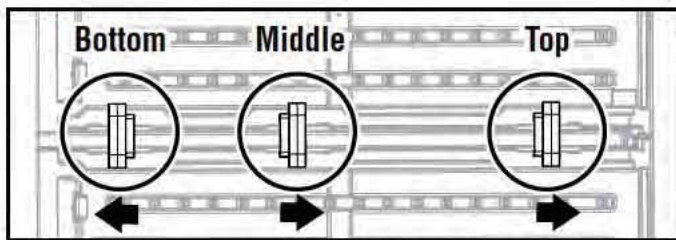


トラスレグ(CC)の溝に左ミッドルーフ(R)のエッジを差し込みます。

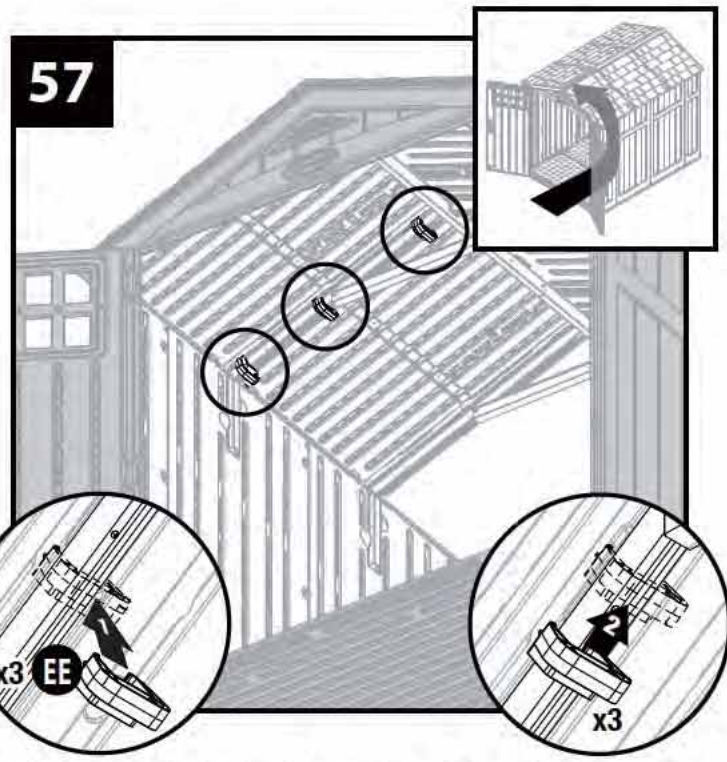
ルーフパネルの溝に対応する3つのルーフコネクタ-
(EE)を使用してルーフパネルを接続します。



図の位置でルーフコネクタ- (EE) を使用して固定します。ル-
ーフコネクタ- (EE) はTop、Middleの位置は上に、Bottom
は下にスライドさせます。

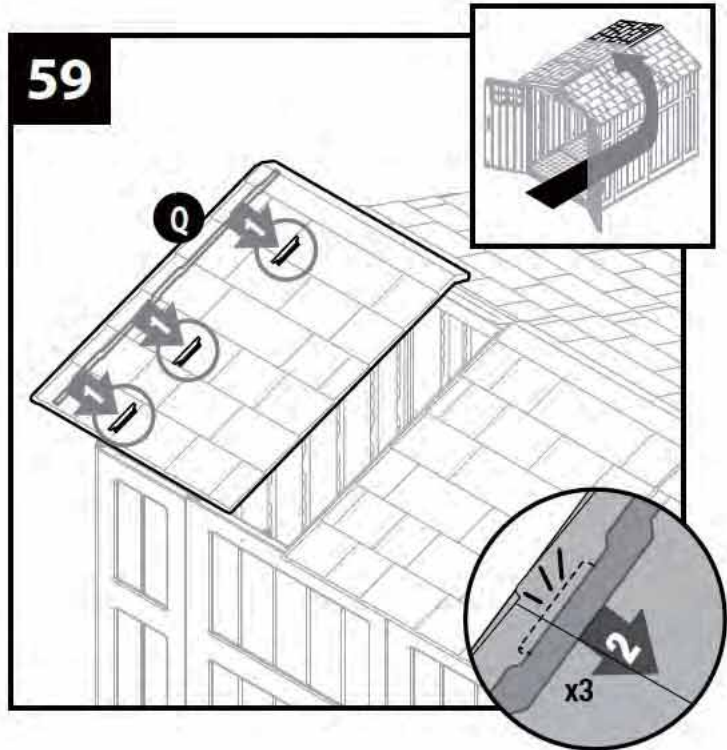
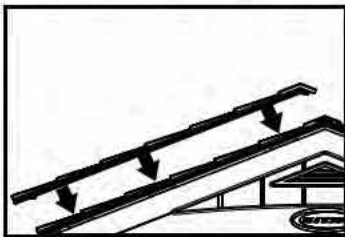


注:もう一人がルーフパネルの外側から接続部分をpushさ-
ると接続しやすくなります。

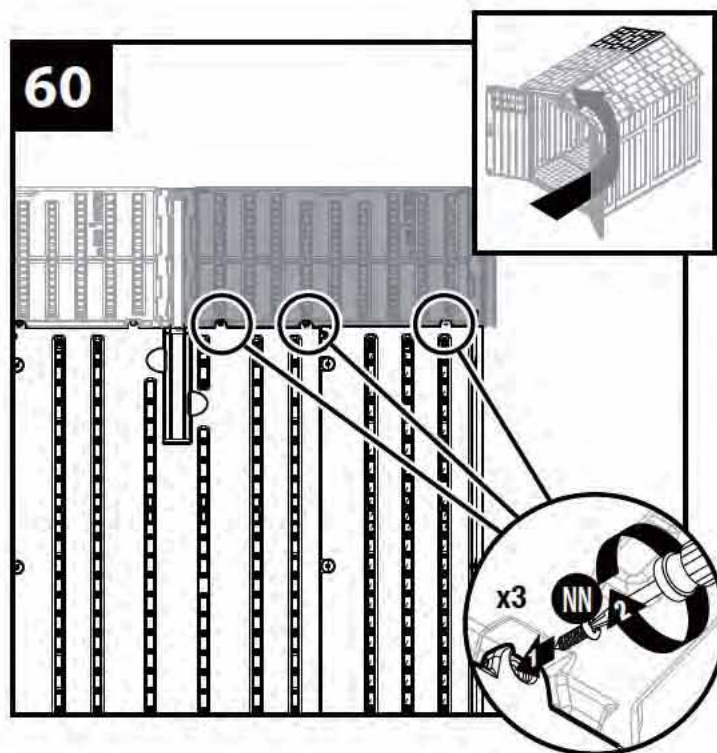
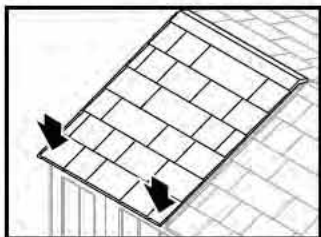


注:分かりやすくするため、図解は左フロントコーナー、左ド-
アが表示されていません。

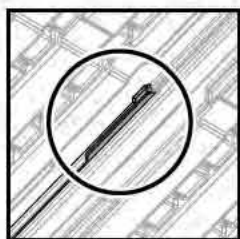
リアヘッダーにある3つのタブと左ルーフパネル(Q)の溝-
を合わせて置きます。所定の位置に収まるまで、ルーフパ-
ネルを下方向へ押してください。
タブがルーフに正常にはまるとスナップ音がします。



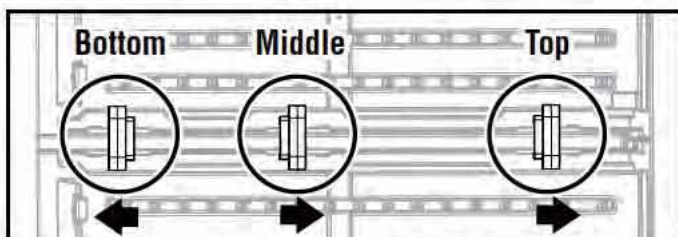
外側から左ルーフパネル(Q)を下へ押さえます。内側へ入り、トラスネジ(NN)を使用して、サイドパネル(E)及び左バックコーナー(F)と固定してください。



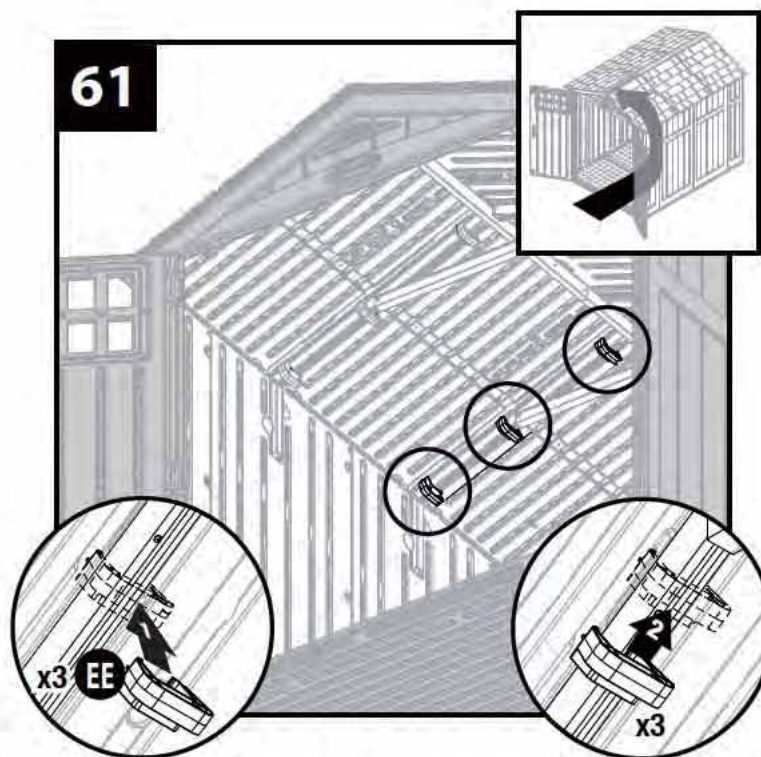
ルーフパネルの溝に対応する3つのルーフコネクタ- (EE)を使用してルーフパネルを接続します。



図の位置でルーフコネクタ- (EE)を使用して固定します。ルーフコネクタ- (EE)はTop、Middleの位置は上に、Bottomは下にスライドさせます。



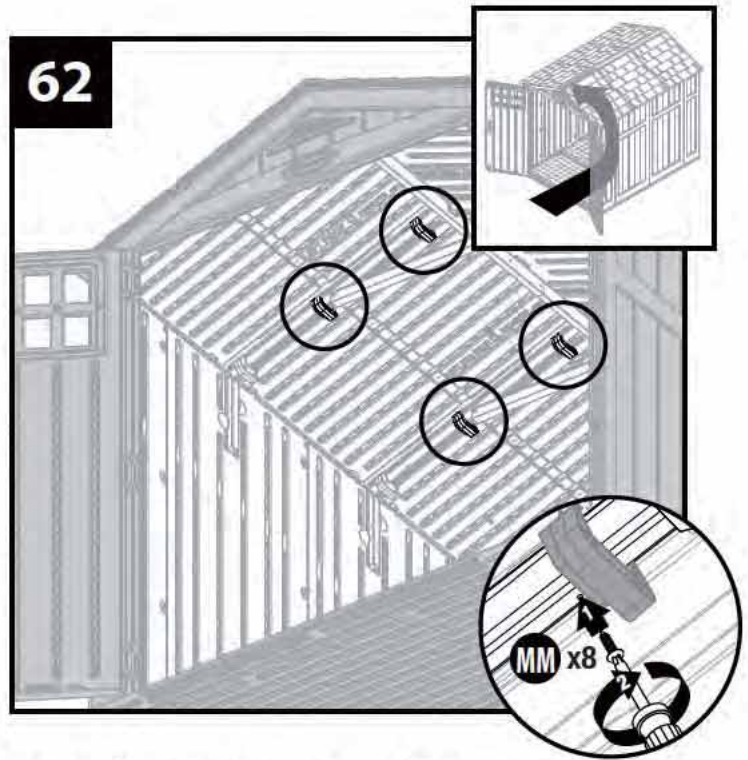
注:もう一人がルーフパネルの外側から接続部分を押しえると接続しやすくなります。



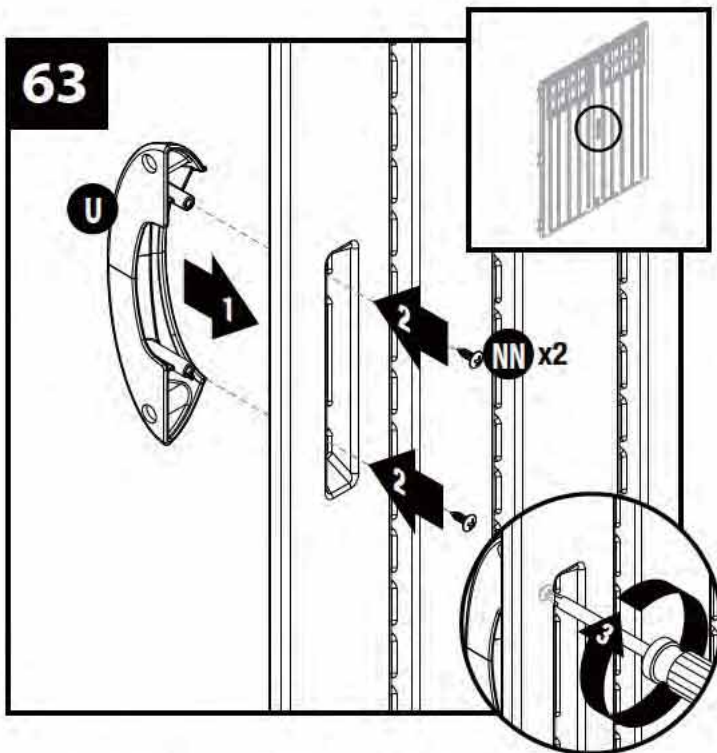
注:分かりやすくするため、図解は右フロントコーナー、右ドアが表示されていません。

中間と上部に取り付けたルーフコネクターの後ろ側のトラスに、それぞれ木ネジ(MM)を1本ずつねじ込みます。

もう一方の屋根にも同じ作業を繰り返して下さい。

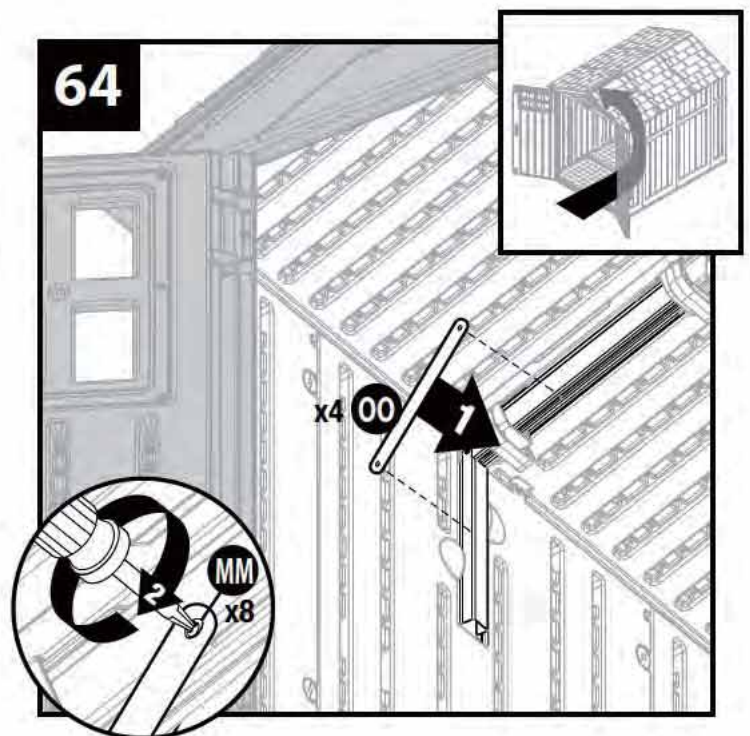


注: 分かりやすくするため、図解は右フロントコーナー、右ドアが表示されていません。



2本のトラスネジ(NN)を使用して、左ドアにドアハンドル(U)を取り付けます。

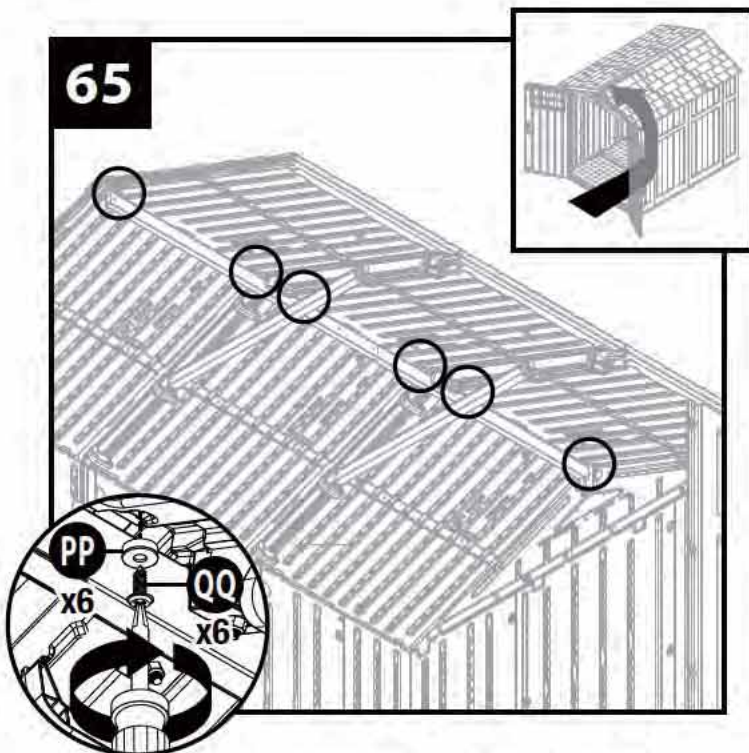
右ドアにも同じ作業を繰り返して下さい。



トラスレグの各端にトラスストラップ(OO)を取り付けます。木ネジ(MM)を使用して固定してください。

他のトラスにも同じ手順を繰り返します。

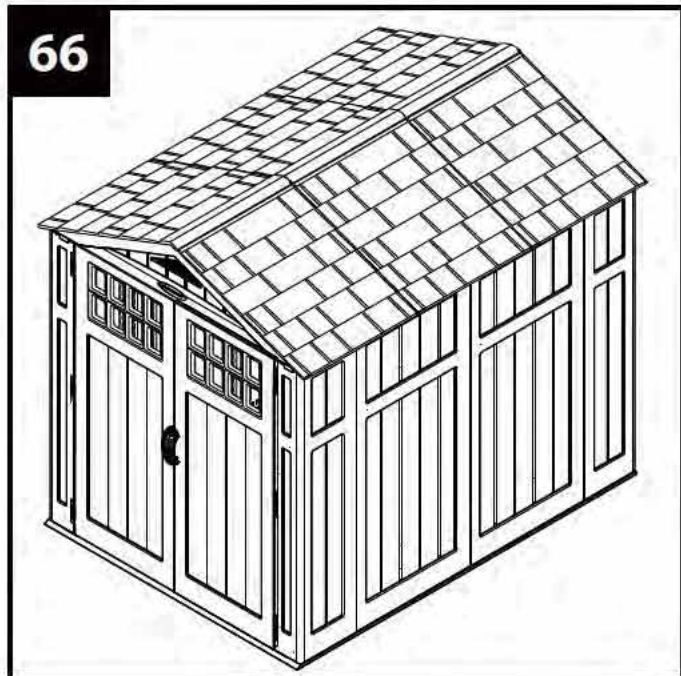
65



ラバーワッシャー (PP) とシールネジ (QQ) を6つずつ使用し、ルーフパネルを接続します。ルーフパネルの接続部 (ルーフが重なる部分) を外側からおさえ、内側からネジを締めてください。

注: 分かりやすくするため、図解は右サイドパネル、フロントヘッダーが表示されていません。

66



- 各部締め忘れがないか確認して下さい。
- 各部接続部分を確認して下さい。

完成